

健康栄養学部報

The background of the cover is a photograph of water with many bubbles rising from the bottom. In the distance, a range of mountains is visible under a clear sky. The overall color palette is light blue and white.

第3号

平成24(2012)年度

高知県立大学 健康栄養学部

健康栄養学部3年目の2012年度を終えて

高知県立大学

健康栄養学部長 和田安彦

生活科学部健康栄養学科が健康栄養学部に昇格し3年が経ちました。本冊子は学部3年目の教育・研究活動をまとめたものです。作成には苦労もありますが、個々の教員と学部全体を振り返るための貴重な資料です。いろいろな形で大学や教員の評価が行われつつありますので、個々人が自身の大学人としての活動を見直すためにも本冊子を活用いただければ幸いです。

健康栄養学部では初年度に学部の整備・充実のための基本方針として以下の3つを4か年計画にあげています。

- (1) 教員個々の教育・研究・社会貢献への対応
- (2) 教育環境の充実
- (3) 我が国における国公立大学初の健康栄養学部に対する県民の期待への対応および地域住民への還元

上記(3)の「県民の期待」という記述にも表れていますように、公立大学は国立大学等に比べて地域に近いことから地域の関係者から影響を受けやすいと言われています。一方で大学の使命は学問の発展と真理の追究にあります。それゆえ地域のいろいろな課題に対して「専門的な立場」から支援することが重要であると共に、地域の利害関係者とはあくまでも中立公平な立場での関係を構築することが求められています。大学の本来の使命と利害関係者との思惑が衝突することを「利益相反」と言います。これは研究倫理の観点からも近年注目されており、わが国においても論文投稿や学会発表の際に、その有無（企業等からの研究助成の有無等）の明示が求められるようになってきました。

2012年度は「利益相反行為」が疑われる臨床研究の事例を一般社会が知ることとなった年でした。高血圧治療薬の効果を調べる介入研究の結果が製薬会社によって意図的に歪められ、効果が過大評価されてしまった可能性が浮上しました。調査・捜査の結果を待たないと何ともいえませんが、いずれにしても関係した複数の大学とわが国の臨床研究の信頼性は大いに損なわれました。

我々県立大学の教職員は、地域の課題に積極的に取り組むことはもちろん大切ですが、地域からの期待に答えようとするあまり、地域の都合の良いデータだけを出すというような方向に走ってはいけません。地域社会の関係者が大学の名と信用を利用しただけの場合もあります。いろいろな誘惑をはね除けながら真理の追究に邁進し、それをもって真の地域貢献として行こうではありませんか。本学部は来年度で完成年度を迎えます。完成年度を前に更なる発展を遂げるべく、必要があれば上記の基本方針そのものの見直しも視野に入れてじっくりと教育・研究そして真の社会貢献に取り組んでいきたいと考えています。

目次

I. 健康栄養学部の歩み	5
1. 健康栄養学部の教育理念・目的	7
2. 沿革	7
3. 平成24年度の歩み	8
II. 学部の記録	11
1. 健康栄養学部教員一覧	13
2. 授業科目と教員配置	14
3. 外部資金の導入	16
4. 研究成果の公表の状況	16
5. 国内学会等への参加	18
6. 海外出張及び国際学会への参加	19
7. 公開講座	19
8. 地域・学外での活動	20
9. 教員の著書	21
10. 学部・学科が独自に作成した刊行物・パンフレット等の一覧	21
11. ファカルティ・ディベロップメント	21
12. 委員会一覧（全学・学部）	22
13. 学部のその他の活動	23
1. 学部就職担当	23
2. 国家試験対策委員会	27
3. 健康栄養学部リカレント講座	28
4. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会事業	29
III. 学生の記録	31
1. 平成24年度学生数一覧	33
2. 長期在学、休学、退学の状況（平成24年度）	33
3. 学生の出身高校所在地（都道府県別）	34
4. 入試状況の概要	35
5. 教育における学外施設の利用状況	37

6. 資格取得状況の概要 …… 37
7. 国家試験の合格状況（新卒） …… 37
8. 就職状況の概要 …… 38
9. インターンシップ実施状況（平成 24 年度） …… 38
10. 学生の学外研修等の一覧 …… 38
11. 平成 24 年度卒業研究題目一覧 …… 39
12. 学生の受賞（平成 24 年度） …… 40
13. 学生の課外活動・イベントで特徴的な事項の一覧 …… 40

IV. 教員の教育・研究・地域貢献活動 …… 41

1. 植田 哲雄 …… 43
2. 川村 美笑子 …… 44
3. 佐藤 厚 …… 46
4. 逸見 幾代 …… 48
5. 村上 尚 …… 50
6. 渡邊 浩幸 …… 51
7. 和田 安彦 …… 53
8. 荒牧 礼子 …… 55
9. 川口 順子 …… 57
10. 島田 郁子 …… 59
11. 西岡 道子 …… 61
12. 廣内 智子 …… 62
13. 三木 章江 …… 65
14. 田中 守 …… 66
15. 水島 直子 …… 68
16. 彼末 富貴 …… 69
17. 川村 真美 …… 70
18. 沼田 聡 …… 71

I

健康栄養学部の歩み

1. 健康栄養学部の教育理念・目的
2. 沿革
3. 平成24年度の歩み

1. 健康栄養学部の教育理念・目的

(理念)

第1条 高知県立大学健康栄養学部は、高知県立大学学則第1条に定める目的を達成するため、以下の理念のもとに設置する。

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探求し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

(目的)

第2条 高知県立大学健康栄養学部は、第1条の理念のもと、以下の各号の目的を達成するために、教育研究を行う。

1. 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成

ヒトの健康を規定する人間や環境の本質を理解する能力を養成する。

2. 専門的知識・技術、科学的思考力の養成

健康の保持増進、傷病の回復、予防のために必要な専門的知識と実践的知識・技術を養成し、それらを通じて科学的思考力を養う。

3. 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成

変化する社会にあって、要求される事柄を察知し、管理栄養士として他の保健医療職者と連携を取りながら、積極的に問題を解決することのできる能力を養う。

4. 豊かな人間性を培う

自らの専門性にたちながら主体的に広く教養を身につけ、社会構成員としての求められる公共性や倫理観を養い、共生社会の実現に必要な真に豊かな人間性を培う。

5. 地域に貢献できる能力の養成

地域の特性を生かした教育・研究を通じ、地域社会の健康の保持増進、傷病の回復、予防のために貢献できる能力を養成する。

(高知県立大学学則より抜粋)

2. 沿革

昭和19年12月29日	高知県立女子医学専門学校設立認可
昭和22年3月31日	高知県立女子専門学校設立認可
昭和24年2月21日	高知女子大学（家政学部生活科学科）設立認可
昭和39年4月1日	家政学部生活科学科を家政学科・食物栄養学科・生活理学科に改称
平成15年4月	管理栄養士養成施設として認可
平成22年4月	生活科学部健康栄養学科から健康栄養学部健康栄養学科に学部昇格 (定員を20名から40名に増員) 本部及び健康栄養学部が池キャンパスに移転
平成23年4月	高知県立大学法人が設置・運営する大学に移行 男女共学化により校名を「高知県立大学」に変更

3. 平成24年度の歩み

平成24年4月4日（水）

入学式（於：高知県立県民文化ホール）



平成24年4月21日（土）

創立記念日 バスハイクへ（1回生） 梶原町



平成24年7月2日（月）

健康栄養学部実習前マナー研修（2回生・3回生）



平成24年9月1日（土）

防災訓練（高知医療センター・自衛隊と合同）



平成24年10月3日（水） 四国厚生支局による管理栄養士養成施設指導調査

平成24年12月

2013年版カレンダー配布（高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会）



平成24年12月17日（月）
健康栄養学科卒業研究発表会



平成25年3月16日（土）
リカレント講座「南海トラフ巨大地震に備えて 災害食を考えよう」開催



平成25年3月19日（火）
卒業式（於：高知県立高知県民文化ホールオレンジホール）



平成25年3月23日（土）
糖尿病料理教室を開催（高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会）



平成25年3月
生活習慣病予防のためのレシピブック作成（高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会）



II

学部の記録

1. 健康栄養学部教員一覧
2. 授業科目と教員配置
3. 外部資金の導入
4. 研究成果の公表の状況
5. 国内学会等への参加
6. 海外出張及び国際学会への参加
7. 公開講座
8. 地域・学外での活動
9. 教員の著書
10. 学部・学科が独自に作成した刊行物・パンフレット等の一覧
11. ファカルティ・ディベロップメント
12. 委員会一覧（全学・学部）
13. 学部のその他の活動
 1. 学部就職担当
 2. 国家試験対策委員会
 3. 健康栄養学部リカレント講座
 4. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携
部会事業

1. 健康栄養学部教員一覧

職名	氏名	専門分野（科目区分）
教授	植田 哲雄	臨床栄養学
教授	川村 美笑子	基礎栄養学、応用栄養学
教授	佐藤 厚	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち
教授	逸見 幾代	栄養教育論
教授	村上 尚	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち
教授	渡邊 浩幸	食べ物と健康
教授	和田 安彦	社会・環境と健康
准教授	荒牧 礼子	公衆栄養学
准教授	川口 順子	被服学
講師	島田 郁子	給食経営管理論
講師	西岡 道子	食べ物と健康
講師	廣内 智子	専門応用分野（臨床栄養学）
講師	三木 章江	専門応用分野（公衆栄養学）
助教	田中 守	専門応用分野 （人体の構造と機能及び疾病の成り立ち）
助教	水島 直子	専門応用分野（臨床栄養学）
助手	彼末 富貴	専門基礎分野
助手	川村 真美	専門基礎分野
助手	沼田 聡	専門応用分野（給食経営管理論）

(2013年3月末現在)

2. 授業科目と教員配置

	科目名	担当者	資格 栄……栄養士免許必修科目 管……管理栄養士国家試験受験資格必修科目 家教…家庭科教員（中高）免許必修（選択）科目 栄教…栄養教諭一種免許必修科目
基礎科目	健康栄養学基礎	教授 和田安彦 教授 村上 尚 教授 渡邊浩幸	
	健康栄養学応用	教授 川村美笑子 教授 佐藤 厚	
社会・環境と健康	地域健康論	教授 和田安彦	栄・管
	介護論	教授 和田安彦	
	食と介護	教授 和田安彦	栄・管
	保健医療福祉論	教授 田中きよむ*	管
	地域医療論	H24年度未開講	
	公衆衛生学	教授 和田安彦	栄・管
	環境衛生学実習	教授 和田安彦	管
	健康情報論実習	教授 和田安彦	管
	こころと身体活動	非常勤講師 網師本真季	管
人体の構造と機能及び 疾病の成り立ち	生化学Ⅰ	教授 佐藤 厚	栄・管・家教
	生化学Ⅱ	教授 佐藤 厚	管
	生化学実験	教授 佐藤 厚	栄・管
	人体の構造と機能Ⅰ	教授 村上 尚	栄・管
	人体の構造と機能Ⅱ	教授 村上 尚	栄・管
	臨床医科学	教授 村上 尚 教授 和田安彦	
	疾病論Ⅰ	教授 村上 尚	栄・管
	疾病論Ⅱ	教授 村上 尚	管
	運動生理学	非常勤講師 大倉三洋	管
	生体科学実験・実習	教授 村上 尚	管
食べ物と健康	食品学	教授 渡邊浩幸	栄・管・家教
	食品学実験	教授 渡邊浩幸	栄・管・家教
	食材学	教授 渡邊浩幸	家教
	食品の栄養素と機能	教授 渡邊浩幸	栄・管・家教（選択）
	食品衛生学	教授 渡邊浩幸	栄・管・家教
	食品衛生学実験	教授 渡邊浩幸	栄・管・家教
	フードシステム学	非常勤講師 前田幸二	
	調理学	講師 西岡道子	栄・管・家教
	調理学実習Ⅰ	講師 西岡道子	栄・管・家教
	調理学実習Ⅱ	講師 西岡道子	栄・管・家教
	調理学実習Ⅲ	講師 西岡道子	
調理科学実験	講師 西岡道子	家教（選択）	
栄養基礎	基礎栄養学	教授 川村美笑子	栄・管・家教
	基礎栄養学実験	教授 川村美笑子	管
栄養応用	応用栄養学Ⅰ	教授 川村美笑子	栄・管・家教
	応用栄養学Ⅱ	教授 川村美笑子	管
	応用栄養学実習	教授 逸見幾代	栄・管
	ライフステージ栄養学	教授 逸見幾代	栄・管
栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	教授 逸見幾代	栄・管
	栄養教育論Ⅱ	教授 逸見幾代	栄・管

栄養教育論	栄養教育論Ⅲ	教授 逸見幾代	管
	栄養教育論実習Ⅰ	教授 逸見幾代	栄・管
	栄養教育論実習Ⅱ	教授 逸見幾代	栄・管
	学校栄養指導論Ⅰ	教授 逸見幾代	栄教
	学校栄養指導論Ⅱ	教授 逸見幾代	栄教
臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	教授 植田哲雄	栄・管
	臨床栄養学Ⅱ	教授 植田哲雄	管
	臨床栄養学Ⅲ	教授 植田哲雄	管
	臨床実践栄養学	教授 植田哲雄	管
	臨床栄養学実習Ⅰ	教授 植田哲雄	栄・管
	臨床栄養学実習Ⅱ	教授 植田哲雄	栄・管
公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	准教授 荒牧礼子	栄・管・家教
	公衆栄養学Ⅱ	准教授 荒牧礼子	管・家教（選択）
	地域公衆栄養学実習	准教授 荒牧礼子	管
給食経営管理論	給食経営管理論	講師 島田郁子	栄・管
	給食計画論	講師 島田郁子	管
	給食経営管理実習Ⅰ	講師 島田郁子	栄・管
	給食経営管理実習Ⅱ	講師 島田郁子	
総合演習	管理栄養士総合演習Ⅰ	教授 植田哲雄 教授 逸見幾代 准教授 荒牧礼子 講師 島田郁子	管
	管理栄養士総合演習Ⅱ	教授 植田哲雄 教授 村上 尚 教授 佐藤 厚 教授 川村美笑子 教授 逸見幾代 教授 渡邊浩幸 教授 和田安彦 准教授 荒牧礼子 講師 西岡道子 講師 島田郁子	
臨地実習	給食経営管理臨地実習	講師 島田郁子	栄・管
	臨床栄養学臨地実習Ⅰ	教授 植田哲雄	栄・管
	臨床栄養学臨地実習Ⅱ	教授 植田哲雄	管
	地域公衆栄養学臨地実習	准教授 荒牧礼子	管
	地域実践栄養学臨地実習	H24年度未開講	
関連科目	生活経営学（生活経済学を含む）	教授 井本正人	家教
	家族関係論	教授 池添志乃* 教授 時長美希* 准教授 嶋岡暢希* 助教 升田茂章*	家教
	保育学(実習及び家庭看護を含む)	非常勤講師 川崎育郎 教授 宮上多加子*	家教
	衣生活学	准教授 團野哲也* 准教授 川口順子	家教
	服飾造形実習Ⅰ	准教授 川口順子	家教
	服飾造形実習Ⅱ	准教授 川口順子	
	住居学（製図を含む）	教授 宇野浩三*	家教
	家庭機械・家庭電気	准教授 團野哲也*	家教
その他	企業実習	学年担当教員	
課題研究	卒業研究	各専任教員	

*・・・他学部教員

（新カリキュラムの科目のみ記載、旧カリキュラムの科目は卒業研究以外平成24年度開講なし）

3. 外部資金の導入

科学研究費補助金

	研究課題名	研究代表者	共同研究者	年度	助成額 (平成24年度)
平成24年度学術研究助成基金助成金(挑戦的萌芽研究) 課題番号: 24650481	高風味・高栄養価の野菜類を非常・災害食として利用するための野菜類の保存技術の確立	渡邊浩幸	-	平成24～26年	総額1,560千円
平成24年度科学研究費補助金(基盤研究(A)) 課題番号: 22240075	エコ & ユビキタス対応3次元ファッションシステムの開発	増田智恵 (三重大学教育学部・教授)	上田博之(大阪信愛女学院短期大学看護科・教授), 松平光男(金沢大学学校教育系・教授), 後藤景子(奈良女子大学生生活環境学部・教授), 田川由美子(大阪産業大学経営学部・教授), 與倉弘子(滋賀大学教育学部・教授), 土肥麻佐子(大妻女子大学短期大学部家政科・准教授), 川口順子, 村上千かおり(広島大学教育学研究科・准教授), 團野哲也(高知県立大学生生活科学部・准教授)	平成21年～24年	総額6,630千円 個人配分額130千円
平成24年度科学研究費補助金(基盤研究(C)) 課題番号: 23500908	体形と筋負担を考慮したパーソナルファッションのための基礎的研究	村上千かおり (広島大学教育学研究科・准教授)	増田智恵(三重大学教育学部・教授), 川口順子	平成23年～25年(予定)	総額3,380千円 個人配分額130千円

その他

	研究課題名	研究代表者	共同研究者・研究機関	年度	助成額 (平成24年度)
高知県産学官連携産業創出研究推進事業	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	渡邊高志 (高知工科大学地域連携機構・教授)	金哲史(高知大学農学部・教授), 渡邊浩幸, (株)フタガミ, 高知県工業技術センター	平成23～25年	19,200千円

4. 研究成果の公表の状況

学術論文

著者	タイトル	雑誌名(発行所)	巻ページ	査読の有無
浜岡克伺, 吉本好延, 橋本豊年, 佐藤 厚	認知症患者における認知機能の改善を目的とした運動の文献検証	四国公衆衛生学会雑誌	58. pp.197-201	有
西村栄恵, 逸見幾代, 土海一美	青年成人期にある若年者の食生活調査 第3報-食育手法を検討するために-	松山東雲短期大学研究論集 第43(2013)	pp.23-30	有
嶋田さおり, 桑村光香, 西村栄恵, 岡村絹代, 逸見幾代, 若林良和	栄養教諭を中核とした食育推進の現状と課題-愛媛県A町を事例として-	松山東雲短期大学研究論集 第43(2013)	pp.15-22	有

Shibata, R., Gotoh, N., Kubo, A., Kanda, J., Nagai, T., Mizobe, H., Yoshinaga, K., Kojima, K., Watanabe, H. and Wada, S.	Comparison of catabolism rate of fatty acids to carbon dioxide in mice.	Eur. J. Lipid Sci. Technol	114(12), 1340-1344	有
Nakayama M, Nawa T, Chonan T, Endo K, Morikawa S, Bando M, Wada Y, Shioya T, Sugiyama Y, Fukai S.	Prevalence of pulmonary arteriovenous malformations as estimated by low-dose thoracic CT screening.	Intern Med	51, pp. 1677-1681	有
Ikuko Shimada, Hajime Toyofuku, Kazuo Hisa, Satoshi Numata and Mieko Kawamura	Analysis of risk Management reports in food service practical training course.	Proceedings of First Asian Food Safety and Security Association Conference	130-133	有
島田郁子, 池 知美, 三好翔子, 田中文美, 宮崎まどか, 松井慶子, 宇賀玲実, 沼田 聡	K県T市保育園における食物アレルギーの現状とその課題	高知県立大学紀要健康栄養学部編	第62巻, pp.1-9	有
廣内智子, 島田郁子, 田中 守, 佐藤 厚	日本と韓国における食物アレルギー表示の比較	高知県立大学紀要健康栄養学部編	62, pp.11-17	有
松井欣也, 金本郁美, 中島浩司, 玉村宣尚, 田中 守, 廣内智子	重症心身障害児(者)の腎結石症に対するクランベリージュースの効果	日本重症心身障害学会誌	38, pp.143-147	有
田中 守, 山岸賢司, 菅原卓也, 廣内智子, 岡本威明	ラット好塩基球様細胞株 RBL-2H3 の脱顆粒に及ぼすカゼイン由来ペプチドおよび関連アミノ酸の影響	日本科学工学会誌	59, pp. 556-561	有
田中 守, 廣内智子, 佐藤 厚	血清アルブミン機能測定を用いた新たな栄養評価法の開発	高知県立大学紀要健康栄養学部編	62, pp.19-25	有
高松和永, 中山和子, 古屋美知, 安房田司郎, 大黒隆司, 吉本幸生, 水島直子	高尿酸血症を伴う2型糖尿病患者における腎障害の進展因子について	高知市医師会医学雑誌	17(1), pp. 109-114	有
Satoshi Numata, Asako Umehara, Hideki Katakami, Shinobu Inoue, Seiichi Hashida	Development of an ultra-sensitive enzyme immunoassay for human insulin autoantibodies.	Clin Biochem	45; p1086-1091	有
沼田 聡	インスリン自己抗体およびGAD抗体に対する高感度自己抗体検出法の開発とその臨床応用に関する研究	徳島文理大学大学院博士論文		無

その他、報告書等

氏 名	タイトル	名称, 機関, 発行所	発行年
川村美笑子 (研究代表者)	ストレスが惹起する疲労を予防する食品の開発	独立行政法人化学技術振興機構「JSTイノベーションサテライト高知の“窓”から眺めた研究シーズ・アラカルト～知と地の協奏に向けて～」技術分野：生活・社会・環境/健康	2012
和田安彦	Wolfram 症候群の実態調査に基づく早期診断法の確立と診療指針作成のための研究	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 平成23年度 総括・分担研究報告書	2012
井本正人, 川口順子, 篠原宏美	土佐茶のブランド化と地域づくり (3) - 構想力とデザイン・企画力 -	高知県立大学『ふまにすむす』編集委員会, ふまにすむす第23号	2012
島田郁子	JDA-DAT 研修 報告「災害時のレシピ」	高知県栄養士会発行 おたより2012年11月号	2012
島田郁子	東日本大震災災害支援活動報告書-岩手県下閉伊郡山田町・釜石市での支援活動報告	栄養士佐はちきん, 第32回	2012
廣内智子	東日本大震災災害支援活動報告書-宮城県石巻市での支援活動報告	栄養士佐はちきん, 第32回	2012
彼末富貴	「風土に根差した「食の宝庫」」	日本栄養士会雑誌 てまえみそ	2012
彼末富貴 共著	「カラダにもサイフにもやさしいおからを我が家の食卓に」	企画/編著土佐伝統食研究会	2012
彼末富貴 共著	平成25年度版ファミリー日誌	全国農林統計協会連合会	2012

5. 国内学会等への参加

発表者	題目	学会名、抄録	開催年月日	場所
佐藤 厚, 廣内智子, 田中 守, 古谷拓郎, 松浦育男, 平岡幸浩, 十川由紀, 町田真之介	高知県産食材を用いた新たな災害食の開発	第10回産学連携学会	2012.6.14,15	高知市
逸見幾代, 越智 泉, 吉村加奈, 丸山広達, 斉藤 功	地域の健康づくりと保健事業からみた食習慣と生活習慣病の関連と予防 第3報 - 高血圧と糖尿病と食習慣	第59回日本栄養改善学会	2012.9.12～14日	名古屋市
西村栄恵, 逸見幾代, 土海一美	青年成人期にある若年者の食生活調査～食育手法を検討するため第3報	第59回日本栄養改善学会	2012.9.12～14	名古屋市
吉村加奈, 斉藤 功, 越智 泉, 逸見幾代	野菜・果物摂取とインスリン抵抗性の関連: 東温スタディー	第59回日本栄養改善学会	2012.9.12～14	名古屋市
嶋田さおり, 桑村光香, 西村栄恵, 岡村絹代, 逸見幾代, 若林良知	特色ある地域における栄養教諭を中核とした食育推進について	第59回日本栄養改善学会	2012.9.12～14	名古屋市
逸見幾代, 嶋田さおり, 西村栄恵, 江口依里, 丸山広達, 斉藤功, 谷川 武, 東温市市民福祉部健康推進課	東温市食育推進計画の中間評価について	第58回四国公衆衛生学会	2013.1.31～2.1	松山市
野中翔太, 安藤有厚, 菊澤美沙子, 関根 瞳, 伊藤幸彦, 喜瀬光男, 渡邊浩幸, 細野 崇, 有賀豊彦, 関 泰一郎	発芽玄米由来のアシル化ステロール配糖体, ステロール配糖体が高脂血症モデルマウスに及ぼす影響	第66回日本栄養・食糧学会大会	2012.5.18～20	仙台市
渡邊浩幸, 川村真美, 野中翔太, 奥原康英, 伊藤幸彦, 喜瀬光男	TNF- α および発芽玄米由来ステロール配糖体 (PSG) が高脂肪誘導性うつ様行動に及ぼす影響	第66回日本栄養・食糧学会大会	2012.5.18～20	仙台市
渡邊浩幸, 川村真美, 谷岡幸穂, 上東治彦	柑橘果汁搾汁後の残渣の有効利用について	日本脂質栄養学会第21回大会	2012.9.7,8	相模原市
渡邊浩幸, 川村真美, 川北浩久, 前川美智子	高脂肪食誘導性肥満マウスへのカヤ油の添加が及ぼす効果 高脂肪食マウスの脂質代謝及びうつ様行動に及ぼすカヤ油の影響	第33回日本肥満学会	2012.10.11,12	京都市
荒牧礼子, 野々村瑞穂	勤労者を対象とした内臓脂肪蓄積に影響を及ぼす生活因子の比較検討	第2回未病システム学会北海道支部会	2012.11.23, 24	札幌市
荒牧礼子, 野々村瑞穂	体重維持のための食事量把握を促す生活項目について - 勤労者を対象として -	第19回日本未病システム学会総会	2012.10.27,28	金沢市
荒牧礼子, 植田哲夫	料理書籍から見た野菜摂取スタイルの動向 - 弁当料理レシピ書籍調査をもとに -	第59回日本栄養改善学会総会	2012.9.12～14	名古屋市
島田郁子, 沼田 聡, 廣内智子, 田中 守	災害時に求められる管理栄養士・栄養士の業務に関する検討	第58回四国公衆衛生学会総会・平成24年度四国公衆衛生研究発表会	2013.1.31,2.1	松山市
村上千かおり, 川口順子, 丸田直美, 後藤景子, 土肥麻佐子, 田川由美子, 増田智恵	女子大学生の衣服選択に関する意識と実態 (Part1) - 2009年から2011年の変化を通じて -	日本家政学会第64回大会	2012.5.11～13	大阪市
川口順子, 村上千かおり, 与倉弘子, 鋤柄佐千子, 井上真理, 増田智恵	女子大学生の衣服選択に関する意識と実態 (Part2) - 男子大学生との比較 -	日本家政学会第64回大会	2012.5.11～13	大阪市
團野哲也, 川口順子, 村上千かおり	1873年ウィーン万国博覧会における日本政府出品の繊維製品について - 賞牌を得た出品物と現存品の調査 -	日本衣服学会第64回年次大会	2012.11.10	京都市
島田郁子, 沼田 聡, 河岡沙織, 里富未桜, 土田千遥, 松井慶子, 幾井康仁, 中山泰弘	産官学連携産業振興につなげるゆずを使用した料理・お菓子の開発 (第2報)	第8回給食経営管理学会学術総会	2012.11.24, 25	名古屋市
島田郁子, 池 知美, 三好翔子, 田中文美, 宮崎まどか, 松井慶子, 宇賀玲実, 沼田 聡	T市保育園における食物アレルギーの実態と今後の課題	第8回給食経営管理学会学術総会	2012.11.24, 25	名古屋市

廣内智子, 田中 守, 佐藤 厚	点字表示食品の市場調査	第71回日本公衆衛生学会	2012.10.24～26	山口市
大幸聡子, 松井欣也, 廣内智子, 杉本信子, 日本栄養士会	東日本大震災における栄養士の取り組みと今後の課題～Part.1 活動報告 (気仙沼市・石巻市)	第66回国立病院総合医学会	2012.11.16, 17	神戸市
松井欣也, 大幸聡子, 廣内智子, 杉本信子, 日本栄養士会	東日本大震災における栄養士の取り組みと今後の課題～Part.2 災害支援後の課題と対策～	第66回国立病院総合医学会	2012.11.16, 17	神戸市
田中 守, 廣内智子, 佐藤 厚	ラット好塩基球様細胞株RBL-2H3の脱顆粒に及ぼす食品ペプチドおよびアミノ酸の影響	第71回日本公衆衛生学会	2012.10.24～26	山口市
田中 守, 廣内智子, 谷川実穂, 佐藤 厚	即席カップ麺における減塩方法の提案と官能評価	平成24年度四国公衆衛生研究発表会	2013.1.31,2,1	松山市
高松和永, 中山和子, 古屋美知, 松坂かすみ, 大黒隆司, 吉本幸生, 水島直子	糖尿病早期腎症患者における尿中好中球ゼラチナーゼ関連リポカリン (NGAL) の検討	日本糖尿病学会中国四国地方会第50回総会	2012.11.16,17	松江市
長瀬貴子, 濱田結花, 森真由子, 水島直子, 高松和永	糖尿病患者のインスリン注射部位の観察と患者指導について 第2報	日本糖尿病学会中国四国地方会第50回総会	2012.11.16,17	松江市
沼田 聡, 島田郁子	授業アンケートを活用した実践的な給食経営管理実習の内容検討 (第2報)	第8回給食経営管理学会学術総会	2012.11.24,25	名古屋市

6. 海外出張及び国際学会への参加

海外出張及び海外で開催された国際学会

参加・発表者	発表者	タイトル	学会名	開催場所・出張先	年月日
Hirouchi T	Hirouchi T, Shimada I, Sato A	Comparison of food allergy labeling in Japan and South Korea	16 th International Congress of Dietetics	Sydney	2012.9.5～8
Hirouchi T	Hirouchi T, Shimada I, Tanaka M, Sato A	Current State of measures to deal with natural disasters at public universities	16 th International Congress of Dietetics	Sydney	2012.9.5～8

国内で開催された国際学会

参加・発表者	発表者	タイトル	学会名	開催場所	年月日
Okamoto T	Okamoto T, Tanaka M, Yamagishi K, Tone S, Sugahara T	Impact of Peptide from Casein and Peptide-Related Amino Acid on Degranulation in Rat Basophilic Leukemia Cell Line RBL-2H3	The 25th Annual and International Meeting of the Japanese Association for Animal Cell Technology	名古屋市	2012.11.27～30

7. 公開講座

講座名・講師名	主催	開催日	開催場所
南海トラフ地震に備えて「災害食を考えよう」 佐藤 厚・彼末富貴	高知県立大学 健康栄養学部	2013.3.16	高知県立大学池キャンパス

8. 地域・学外での活動

平成24(2012)年講師活動

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所／対象者
平成24年度教育職員免許状更新講習会(家庭科)	川村美笑子	高知県教育委員会	2012.8.8	高知県立大学池キャンパス／教員免許保持者
「保護者と共に取り組む食育とは～子どもの育ちを支える食生活のあり方～」	川村美笑子	宿毛市教育委員会	2012.10.26	宿毛小学校／保護者・教員・自治体関係者
「暮らしの食とメンタルヘルス」	川村美笑子	産業保健研修会(産業医認定講座)	2012.7.18	高知県産業保健推進センター／医師・保健師・看護師・センター職員
南海地震に向けた災害食について	佐藤 厚	須崎福祉保健所	2012.10	須崎福祉保健所／一般市民
南海地震に向けた災害食について	佐藤 厚	幡多福祉保健所	2013.1	四万十防災センター／一般市民
「食品の機能性」	渡邊浩幸	高知市教育研究会	2012.8.20	高知市中央卸売市場 管理棟／学校栄養教諭, 学校栄養職員・調理員
特別講座「栄養学」	荒牧礼子	四万十町地域雇用創出推進協議会	2012.8.23	四万十町窪川四万十会館／一般市民
特別講座「栄養学」	荒牧礼子	土佐市地域雇用創出推進協議会	2012.9.9	土佐市 グランディール／一般市民
地域医療フォーラム2012 ～Let's チームケア 進めよう多職種連携～	荒牧礼子	高知県・高知県立大学健康長寿センター	2012.11.25	高知県立大学／保健・医療・福祉関係者・一般市民
健康長寿公開講座 体験セミナー「介護疲れを癒そう！」	荒牧礼子 沼田 聡	高知県立大学健康長寿センター	2012.12.9	四万十市立中央公民館／一般市民
健康長寿公開講座 体験セミナー in 土佐清水「認知症をふっとばせー体を動かし、こころを動かすー」	荒牧礼子 沼田 聡	高知県立大学健康長寿センター	2013.2.3	土佐清水市社会福祉センター／一般市民
健康長寿公開講座 食の体験セミナー「バランスの良い食生活」	荒牧礼子 沼田 聡	高知県立大学健康長寿センター	2013.2.15	仁淀川町中央公民館／一般市民
平成24年度教員免許状更新講習会(家庭科)	川口順子	高知県教育委員会	2012.8.8	高知県立大学池キャンパス／教員免許保持者
平成24年度介護職員基礎研修	川口順子	介護労働安定センター高知支部	2012.9.14～21	高知県民文化ホール研修室／介護職員として従事しようとする方
平成24年度クリーニング師研修会	川口順子	高知県生活衛生営業指導センター	2013.2.3	高知城ホール／クリーニング師
第33回全国保育集会 食育分科会	島田郁子	全日本自治団体労働組合	2012.8.4	高知市／保育士
高知県女性防火クラブ連携協議会研修会「災害発生後の栄養管理と災害食の選定方法」	廣内智子	高知県女性防火クラブ連絡協議会	2012.11.30～12.1	ゆすはら未来館／高知県女性防火クラブ員・女性消防隊員
大学出前講義「味覚の不思議」	田中 守	土佐市	2012.10.18	土佐市立土佐南中学校／学生
大学出前講義「味覚の不思議」	田中 守	土佐市	2012.12.7, 12.10	土佐市立高岡中学校／学生
第33回自治労全国保育集会 ワークショップ「地産地消～高知の食材で楽しくクッキング～」	彼末富貴	自治労	2012.8.5	高知市文化プラザかるぽーと／保育士・給食調理員

地域との共同事業

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所
とさっ子健診	荒牧礼子	土佐市・高知県立大学健康長寿センター	2012.12.15	土佐市包括支援センター
高知県水産物 PR キャンペーン「親子おさかな料理教室」	彼末富貴	高知県	2012.8.4, 10.6, 11.10, 12.1, 2013.1.12	高知市中央卸売市場

高大連携

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所
出前講座 「Irish Potato Famine」	佐藤 厚	高知県立丸の内高等学校	2012.11	高知県立丸の内高等学校
模擬授業「エネルギーを使って体脂肪を燃やそう」	村上 尚	土佐女子高等学校	2012.12.19	土佐女子高等学校

公開授業

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所
「震災支援～節水型手洗い法の効果 (ATP ふきとり検査)」	和田安彦	オープンキャンパス健康生態学研究室企画	2012.7.29	高知県立大学池キャンパス

9. 教員の著書

タイトル	著者	出版社	発行年
マスター栄養教育論 第2版	逸見幾代・佐藤香苗 編著	建帛社	2013
改訂 臨床栄養学実習－栄養補給マネジメント実務	逸見幾代・津田とみ 編著	建帛社	2012
Trainee Guide 栄養食事療法の実習 栄養ケアマネジメント 第9版	本田佳子編 逸見幾代他	医歯薬出版	2013
管理栄養士講座 新版 食品学	渡邊浩幸(辻 英明, 五十嵐 脩 編著)	建帛社	2012
上水道と下水処理 (NEW予防医学・公衆衛生学 改訂第3版, pp. 215-221)	和田安彦, 岸 玲子, 古野純典, 大前和幸, 小泉昭夫 編	南江堂	2012

10. 学部・学科が独自に作成した刊行物・パンフレット等の一覧

刊行物・パンフレットの名称	発行年月	発行元	概要
地域住民および患者を配布対象とした平成25年カレンダー	2012.12	高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会	様々な疾患で治療中の患者とご家族が療養生活に対する勇気や希望を持てるような、慢性疾患で治療中の患者さんが描いたイラストを背景に用いたカレンダーを作成した。
健康栄養学部報 第2号	2013.2	健康栄養学部	2011年4月1日～2012年3月31日間の健康栄養学部における学部の記録、学生の記録、教員の活動
生活習慣病予防のためのレシピブック－糖尿病食－	2013.3	高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会	地域住民や慢性疾患を有する患者を対象に、食事療法教室等で活用できる糖尿病食事療法のためのレシピブックを作成した。

11. ファカルティ・ディベロップメント

内容	講師・担当者	年月日
学内における PC ウイルス対策の実習	和田安彦 (健康栄養学部教授)	2012.12.17
摂食・嚥下障害について	内田克哉 (日清オイリオグループ株式会社)	2013.1.29
教材作成を高速・低コストで行うための方法	和田安彦 (健康栄養学部教授)	2013.3.11

12. 委員会一覧

(全学)

委員会名	担当者	
教育研究審議会	佐藤 厚 (8月末まで) / 和田安彦 (9月以降)	
部局長会議	佐藤 厚 (8月末まで) / 和田安彦 (9月以降)	
地域教育研究センター (AERU)		
地域教育研究センター部会長会議	渡邊浩幸 (産官学研究部会長)	
共通教育部会	西岡道子 (8月末まで) / 三木章江 (9月以降)	
教職課程専門委員会	逸見幾代 (栄養) 川口順子 (家庭科)	
生涯学習部会	彼末富貴	
キャリア支援部会	川村真美	
産官学研究部会	渡邊浩幸	
地域課題研究部会	渡邊浩幸	
教務委員会	和田安彦 (8月末まで) / 西岡道子 (9月以降)	
健康長寿センター運営委員会	荒牧礼子・沼田 聡	
学生委員会	荒牧礼子	
国際交流委員会	島田郁子	
健康管理センター運営委員会	川口順子	
入学試験委員会	佐藤 厚 (8月末まで) / 和田安彦 (9月以降)	
学部入学試験実施委員会	村上 尚・田中 守	
入学資格審査部会	村上 尚	
学部入学試験監査委員会	彼末富貴・三木章江	
大学入試センター試験部会	村上 尚	
総合情報センター運営委員会	川村真美	
図書部会	川村真美	
情報処理部会	川村真美	
人権委員会	川村美笑子	
自己点検・評価運営委員会	佐藤 厚 (8月末まで) / 和田安彦 (9月以降)	
FD委員会	廣内智子	
紀要編集委員会	廣内智子	
災害対策プロジェクト委員	廣内智子	
学年担当教員 (担当・副担当)	1 回生	荒牧礼子・川村真美
	2 回生	村上 尚・彼末富貴
	3 回生	和田安彦・沼田 聡
	4 回生	川村美笑子・田中 守

(学部)

委員会名	担当者
学部運営委員会	佐藤 厚・植田哲雄・川村美笑子・逸見幾代・村上 尚・渡邊浩幸・和田安彦
国家試験対策委員会	廣内智子・佐藤 厚・田中 守
研究倫理審査専門委員会	荒牧礼子・植田哲雄・川村美笑子・渡邊浩幸
臨地実習委員会	植田哲雄・荒牧礼子・島田郁子・廣内智子・水島直子・沼田 聡
国際交流委員会ワーキンググループ	島田郁子・渡邊浩幸・廣内智子・田中 守
広報委員会	沼田 聡

13. 学部のその他の活動

1. 学部就職担当 川村 真美・渡邊 浩幸

1. 活動内容

1) 全学的取り組み

本学では、池・永国寺両キャンパスのキャリアセンターに就職相談員が配置され、教員と共に就職に関する指導と支援をしている。キャリアセンター（愛称：ワクワク Work!!）の相談員が、年次を問わず、就職に関する様々な質問や相談に応じている。就職活動に関する個別相談、企業への提出書類のチェックや模擬面接の実施等、安心して就職活動に取り組めるよう、一人ひとりの学生への徹底した指導・サポートを行っている。また、知りたい情報がいつでも自由に閲覧できるよう、病院、施設、企業関連の資料や公務員の募集要項、就職関連図書などを豊富に揃えている。さらに、求人実績のある企業や医療・福祉関係を中心に、先輩の有無・就職試験の傾向と対策などの情報を入手できる。またほぼ全員の卒業生が残した詳細な就職活動の記録である就職活動報告書があり、後輩学生の参考になっている。

またワクワク Work!! 主催の就職必勝講座やSPI模擬試験など就職活動活性化のためのガイダンスが数多く実施されており、ガイダンスへの積極的な参加を呼びかけ就職活動の活性化を図っている。

平成23年度に引き続き、ハローワーク高知の“大卒就職ジョブサポーター”1名が、毎週2回月曜と水曜の午後、池キャンパスのキャリアセンターに来て、学生の個別相談を受ける体制であり、就職活動の支援が強化されている。また、大卒ジョブサポーターによって高知県のみでなく全国の採用情報が効率的に多く提供されるようになり、就職活動の活性化に繋がっている。

本年度よりキャリアセンターによる健康栄養学部3年生に的を絞った就職ガイダンスが新たに実施され、学部にあったより丁寧な就職ガイダンスが始まった。

以下にキャリアセンターおよび学部が主催した就職支援企画への参加実績を示す。

月日	キャンパス	タイトル	対象	健康栄養参加数
2012/4/6	池	オリエンテーション	3回生	37
			4回生	21
		企業実習オリエンテーション	2・3・4回生	18
2012/4/16	池	高知県教員採用試験説明会	2・3・4回生	3
2012/4/23	池	教員採用試験模擬試験	2・3・4回生	6
2012/5/9	池	岡山県教育委員会教員採用試験説明会	4回生	2
2012/5/19	池	公務員ガイダンス	全学年	2
2012/5/26	永国寺	公務員ガイダンス	全学年	5
		教員ガイダンス	全学年	5
2012/6/11	池	R-CAP（適職検査）受検会 *有料	2・3回生	10
2012/6/18	永国寺	リクルートファッション&メイク講習会	2・3・4回生	1
2012/6/25	池	リクルートファッション&メイク講習会	2・3・4回生	22
2012/6/25	永国寺	就活リスタートセミナー	4回生	4
2012/7/2	池	健康栄養学部実習前マナー研修	2・3回生	75
2012/7/9	永国寺	R-CAP 解説会&自己分析・自己PRの作り方	2・3回生	1
2012/7/17	池	健康栄養学部3年生就職ガイダンス *新	3回生	37
2012/7/23	池	SPI 攻略法	全学年	34
2012/7/28・29	永国寺	就職必勝・実践 WIN 講座 *有料	3回生	20
2012/7/30	池	第1回 SPI 模擬試験（マークシート版）*有料	全学年	4

2012/8/14	池	教員採用試験2次審査 模擬授業・面接会 *有料	4回生	2
2012/10/18	永国寺	高知県特産品販売(株) 会社説明会	4回生	1
2012/10/20	池	健康栄養学部第1回健康栄養学科就職セミナー	全学年	99
2012/10/22	池	業界・企業研究の仕方	2・3回生	28
2012/10/24	永国寺	第2回進路相談会④	4回生	1
2012/11/12	池	エントリーシート(履歴書)の書き方講座	3回生	29
2012/11/19	池	第2回SPI模擬試験(マークシート版) *有料	全学年	4
2012/12/1	永国寺	就職必勝・実践WIN講座 Part2 *有料	3回生	9
2012/12/15	大阪	合同会社説明会バスツアー *有料	3回生	10
2013/1/21	池	教えて!先輩 ~健康栄養学科編~	全学年	106
2013/1/25	永国寺	模擬面接会	3回生	1
2013/2/2	永国寺	国家・地方公務員の仕事	1・2・3回生	1
2013/2/3	市内	公務員公開模擬試験	全学年	5
2013/2/4	永国寺	(株)技研製作所会社説明会	3回生	1
2013/2/4	永国寺	(株)高知銀行会社説明会	3回生	1
2013/3/14・15	池	就職必勝!実践WIN講座 *有料	3回生	6

2) 学部の取り組み

平成20(2008)年度より学部独自に2名の就職担当教員を配置している。就職担当教員は学年担当教員や卒業研究指導教員と連携して就職を支援した。教員間で密に連絡を取り、就職活動の活性化に務め、個別に提出書類の添削・指導を行い、就職情報の提供や支援を行った。またワクワク Work!!主催の就職ガイダンスへの積極的な参加を促した。

また、平成20年度より開催している学部独自の就職セミナーを、今期は3回開催した。学部在学生在がほぼ全員が参加し、参加感想アンケートを集計すると、就職活動の参考になるだけでなく、日々の授業での勉学の重要性の認識や国家試験勉強の動機付けにも繋がり、よい刺激になったことが窺えた。

【学部主催の就職セミナーについて】

健康栄養学部 2・3 回生実習前マナー研修

2012年7月2日(月)14:10~17:40

講師：Office Takemura 竹村麻美氏

H23年度に引き続き、2・3 回生対象に学部として社会でのビジネスマナーを学ぶ研修会を行った。

参加数：2 回生37名、3 回生38名

大変参考になった。今日学んだことをこれから活かしていきたいなどの感想が多く、好評であった。



2012年度第1回健康栄養学科就職セミナー～社会人5年目・1年目の先輩を迎えて～

2012年10月20日(土)9:30~13:00 講師：本学部卒業生5名

宮崎まどかさん（平成23年度卒業、行政管理栄養士）、池 知美さん（平成23年度卒業、高知県栄養教諭）、松村美郷さん（平成23年度卒業、治験コーディネーター）、小島ひろみさん（平成19年度卒業、(株)明治 中四国支社）、岡崎真由美さん（平成19年度卒業、市立宇和島病院管理栄養士）

H23年度に引き続き、卒業5年目と1年目の卒業生を講師に迎え、仕事の内容や就活での経験や管理栄養士国家試験の勉強法などを発表してもらった。それぞれの職種についての理解が深められるように努めた。

出席率：1 回生78%、2 回生83%、3 回生85%、4 回生5%

非常によかった、様々な職種の業務内容が分かり、とても勉強になったなどの感想が多く好評であった。



2012年度第2回健康栄養学部就職セミナー ～教えて先輩！ 健康栄養学科編～

2013年1月21日(月)14:30~18:00 講師：4 回生就職内定者5名

土田千遥さん（株式会社サニーマート）、里富未桜（高知県栄養教諭）、岩崎歩美さん（保育園栄養士）、谷川美穂さん（病院管理栄養士）、渡邊 舞さん（株式会社 ロックフィールド）

H24年度も、種々の職種の内定を勝ち取った4 回生4 人に、その職種を選んだ理由・就活の経過や管理栄養士国家試験の勉強法などを発表してもらった。

出席率：1 回生73%、2 回生90%、3 回生100%、4 回生24%

非常によかった、改めて就活について深く考え直すいい機会であった。すごく刺激を受けたので私も頑張ろうと思ったなどの感想が多く好評であった。



2. 成果

平成24年度3月の卒業生は21名であり、そのうち就職希望者の19名が内定し、就職内定率は100%であった。学部就職担当教員・ワクワク Work!! 職員・ジョブサポーターの連携した個別指導が、内定を取ることに繋がった。またジョブサポーターによる全国ハローワークにおける大学新卒者への採用状況の迅速な情報提供などのきめ細かな個別支援もあり、100%の就職に繋がった。内定先の業界別および職種別内訳を示す。

業界別		職種別	
	(人)		(人)
医療業	5	管理栄養士・栄養士	11
食料品製造業	4	栄養教諭	1
社会福祉・介護業	3	総合職	3
学校教育	2	製造・販売	2
委託給食会社	1	営業職	1
行政管理栄養士	1	商品開発	1
その他	3	計	19
計	19		

3. 平成25年度の課題

大学にとって、学生が就職できるか、またどこに就職できるかは評価に大きく関わるものであり、大学の魅力の大きな要因と考えられる。キャリアセンター（ワクワクWork!!）は、学生一人一人の性格に合ったきめ細かい支援をし、手厚くサポートしており、その思いのある支援が就職率100%につながっているとも言える。したがって、学生の個人の特性に合った就職支援をするキャリアセンターの役割は大きい。平成25年度から、就職活動をする4回生は、平成24年度定員20名から40名に倍増し、池キャンパスの他の2学部でも4回生が倍増する。学生数の増加に伴い、就職率100%の維持が難しくなることが予想される。キャリアセンターが担っている学生からの相談、書類の添削、模擬面接などの業務も2倍となる。現在のキャリアセンターの体制では、これまでの就職支援のレベルを維持することは難しく、キャリアセンターの充実化を図ることが期待される。キャリアセンターと学部就職担当教員・学年担当教員・卒業研究指導教員およびキャリア支援部会員が連携し協力体制を充実させ、就職活動を今以上に活発にする個別指導をしていくことが重要である。

2. 国家試験対策委員会 佐藤 厚・廣内 智子・田中 守

■ 主な活動内容

管理栄養士の資格取得のためのサポートとして、全国統一模擬試験の開催運営を中心とした活動を行った。平成24年度は、4社の全国統一模試を3回生および4回生を対象に年9回実施した。3回生では苦手分野の把握を目的に、4回生では合格点を目標に実施した。その他、国家試験対策講座を開催し、各科目担当教員が基礎的内容から国家試験問題の解説まで徹底指導に取り組んだ。成績結果を分析し、成績が伸び悩む学生を対象に個別指導を行った。その他、願書記入説明会などを開催し、合格までのサポートを行った。

■ 国家試験対策（平成24年度 年間活動内容一覧）

実施日	内 容	受験者数（名）			
		3回生	4回生	外部	合計
4月	模擬試験実施日の案内				
5月	合格発表に合わせて、手続き関連の連絡 合格率の公表				
6月30日(土)	全国統一模擬試験の実施（第1回 RDC）	8	5	1	9
7月28日(土)	全国統一模擬試験の実施（第1回 日本医歯薬）	10	15	4	29
9月29日(土)	全国統一模擬試験の実施（第2回 日本医歯薬）	9	15	4	28
11月10日(土)	全国統一模擬試験の実施（第2回 RDC）	28	9	2	39
11月24日(土)	全国統一模擬試験の実施（第3回 日本医歯薬）	17	21	6	44
1月7日～31日	国家試験対策講座				
1月8日(火)	国家試験受験願書説明会 教室 A316				
1月12日(土)	全国統一模擬試験の実施（第3回 RDC）	28	17	2	47
1月26日(土)	全国統一模擬試験の実施（第4回 日本医歯薬）	21	21	7	49
2月9日(土)	全国統一模擬試験の実施（第3回 かんもし）	0	10	0	10
2月16日(土)	全国統一模擬試験の実施（第2回 メディカRD）	0	5	0	5
3月	直前サポート（個別相談）				

■ 第27回管理栄養士国家試験

実施日：平成25年3月17日

合格発表：平成25年5月7日（火）

	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（％）
全国（全体）	20,455	7,885	38.5
全国（管理栄養士養成課程・新卒）	8,073	6,680	82.7
本学（新卒）	21	16	76.2

■ 過去5年間の管理栄養士国家試験合格率（平成21年～平成25年）

	全国（％）	管理栄養士養成課程 （新卒）（％）	高知県立大学（％）
第23回（平成21年）	29.0	74.2	71.4
第24回（平成22年）	32.2	78.7	68.0
第25回（平成23年）	40.0	81.4	80.0
第26回（平成24年）	49.3	91.6	85.7
第27回（平成25年）	38.7	82.7	76.2

3. 健康栄養学部リカレント講座

1. 目的

近く起こるであろう南海地震に備えて、防災意識が高まる中、管理栄養士、栄養士などそれぞれの職域で、今何ができるのか、何をしておくべきなのかを一緒に考え、防災意識を高めよりよい備えができるようにすることを目的に講座を開催した。

2. 事業内容

講座名及び講師：南海トラフ巨大地震に備えて「災害食を考えよう」

第1部 災害食の最新情報

講師 健康栄養学部教授 佐藤 厚

第2部 常備食材を非常食に（実演・試食）

講師 健康栄養学部助手 彼末富貴

日時：2013年3月16日（土）13時から16時

第1部 災害食の最新情報 13:00～14:30

第2部 常備食材を非常食に（実演・試食）14:40～16:00

場所：高知県立大学池キャンパス A101, A103教室

参加者数：22人

3. 成果

それぞれの職域で、何をしなければいけないのか、今からすぐできること、すぐには無理だが優先順位を付けて準備をしていくことの大切さを理解してもらうことができた。

アンケートの結果から、参加者全員から本講座が参考になったとの意見で、次回の開催を望まれている。



4. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会事業

1. 地域住民および患者を配布対象とした平成25年カレンダーの作成事業

様々な疾患で治療中の患者とそのご家族が療養生活に対する勇気や希望を持って頂くことを目的として、慢性疾患加療中の患者によるイラストを背景に用いたカレンダーを作成した。カレンダーはカラーバリアフリーデザインとし、作成には患者とその家族、高知医療センターの管理栄養士・医師・看護師、大学教員の他に、学部3回生も参加した。この作成作業を通し学生たちは病と向き合う方の心情への気付きを得ることができた。また、慢性疾患やカラーバリアフリーデザインに興味を持った方々から多くの問い合わせがあった。

2. 慢性疾患を有する患者を対象とした料理教室「糖尿病料理教室」

糖尿病治療中の患者とその家族を対象に、食事内容や量、味付け、調理のポイント等を学習し家庭で実践してもらうことを目的として、本年度3月に糖尿病食事療法のための料理教室を開催した。当日は14名の参加者があり、糖尿病の食事療法に関する講義および調理実習（1食500kcal以下、食物繊維5g以上、食塩3g以下の献立）を行った。参加者からは「普段の調味について反省し、今後に活かせる」などの感想や、他疾患の料理教室を要望する声などが聞かれた。

3. 地域住民、患者を対象とした糖尿病食事療法のためのレシピブック作成

地域住民や慢性疾患を有する患者を対象に、食事療法教室等で活用できる治療食のパンフレットを作成することを目的に、糖尿病食事療法のためのレシピブックを作成した。高知医療センターでの臨床知見および本学の研究成果の集約を盛り込んだ、県民・市民が、自分や家族のため、また友人の病気回復、健康維持に活用してもらうための分かりやすく、きれいな内容とし、実際に食した味はもちろんのこと、見た目にも美味しそうだと感じられるような工夫を行った。このレシピブックで取り上げたレシピの数々は、糖尿病のみならず、高血圧症、脂質異常症、高尿酸血症など、他の生活習慣病の方々も利用可能で、さらには未病あるいは健康増進に対しても有益なものになったと考えられる。

Ⅲ

学生の記録

1. 平成24年度学生数一覧
2. 長期在学、休学、退学の状況（平成24年度）
3. 学生の出身高校所在地（都道府県別）
4. 入試状況の概要
5. 教育における学外施設の利用状況
6. 資格取得状況の概要
7. 国家試験の合格状況（新卒）
8. 就職状況の概要
9. インターンシップ実施状況（平成24年度）
10. 学生の学外研修等の一覧
11. 平成24年度卒業研究題目一覧
12. 学生の受賞（平成24年度）
13. 学生の課外活動・イベントで特徴的な事項の一覧

1. 平成24年度学生数一覧

(平成24年12月31日現在)

在 学 生 数						科目等履修生
1 回生	2 回生	3 回生	4 回生	5 回生～	計	
41	41	39	21	0	142	1

※ 4 回生は生活科学部健康栄養学科、1～3 回生は健康栄養学部健康栄養学科

2. 長期在学、休学、退学の状況（平成24年度）

年次別休学者数	年次別退学者数	長期履修者数（5～7年）
1	0	0

3. 学生の出身高校所在地（都道府県別）

	健康栄養学部 健康栄養学科			生活科学部 健康栄養学科	計
	1回生	2回生	3回生	4回生	
北海道	0	0	0	1	1
青森県	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0
茨城県	1	0	0	0	1
栃木県	0	0	0	0	0
群馬県	1	0	1	0	2
埼玉県	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	1	1
東京都	1	0	0	0	1
神奈川県	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0
富山県	1	0	0	1	2
石川県	0	0	1	0	1
福井県	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0
岐阜県	1	0	0	0	1
静岡県	0	2	2	0	4
愛知県	2	0	1	1	4
三重県	0	1	1	0	2
滋賀県	1	2	0	0	3
京都府	0	1	0	0	1
大阪府	1	0	0	0	1
兵庫県	3	1	4	2	10
奈良県	0	0	0	0	0
和歌山県	1	1	2	0	4
鳥取県	1	0	1	0	2
島根県	1	2	0	0	3
岡山県	0	0	0	1	1
広島県	1	3	1	2	7
山口県	1	1	1	0	3
徳島県	2	0	1	2	5
香川県	1	1	1	1	4
愛媛県	2	3	3	1	9
高知県	17	19	11	4	51
福岡県	0	0	1	0	1
佐賀県	0	2	0	1	3
長崎県	0	0	0	0	0
熊本県	1	0	1	1	3
大分県	0	0	1	0	1
宮崎県	0	2	1	2	5
鹿児島県	0	0	1	0	1
沖縄県	1	0	3	0	4
計	41	41	39	21	142

4. 入試状況の概要

平成25年度入学試験

区分	募集人員 A	男女別	志願者数 B	受験者数 C	合格者数 D	追加合格 者数	入学手続 者数	辞退者 数	入学者数	志願倍率	合格倍率	
			全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)		全体 (県内)	全体 (県内)	B/A	C/D
推薦	一般 県内	10	男 1 (1)	1 (1)	0 (0)	/	0 (0)	0	0 (0)	0.1		
		女	21 (21)	21 (21)	10 (10)	/	10 (10)	0	10 (10)	2.1	2.1	
		計	22 (22)	22 (22)	10 (10)	/	10 (10)	0	10 (10)	2.2	2.2	
	一般 全国	5	男	1 (0)	1 (0)	0 (0)	/	0 (0)	0	0 (0)	0.2	
		女	43 (1)	43 (1)	5 (0)	/	5 (0)	0	5 (0)	8.6	8.6	
		計	44 (1)	44 (1)	5 (0)	/	5 (0)	0	5 (0)	8.8	8.8	
	計	15	男	2 (1)	2 (1)	0 (0)	/	0 (0)	0	0 (0)	0.1	
		女	64 (22)	64 (22)	15 (10)	/	15 (10)	0	15 (10)	4.3	4.3	
		計	66 (23)	66 (23)	15 (10)	/	15 (10)	0	15 (10)	4.4	4.4	
個別	前期	25	男	7 (2)	6 (1)	3 (0)	0 (0)	3 (0)	0	3 (0)	0.3	2.0
		女	77 (10)	68 (10)	27 (6)	2 (0)	23 (5)	0	23 (5)	3.1	2.5	
		計	84 (12)	74 (11)	30 (6)	2 (0)	26 (5)	0	26 (5)	3.4	2.5	
合計 (1年次計)	40	男	9 (3)	8 (2)	3 (0)	0 (0)	3 (0)	0	3 (0)	0.2	2.7	
		女	141 (32)	132 (32)	42 (16)	2 (0)	38 (15)	0	38 (15)	3.5	3.1	
		計	150 (35)	140 (34)	45 (16)	2 (0)	41 (15)	0	41 (15)	3.8	3.1	

平成24年度入学試験

区分	募集人員 A	男女別	志願者数 B	受験者数 C	合格者数 D	追加合格 者数	入学手続 者数	辞退者 数	入学者数	志願倍率	合格倍率	
			全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)		全体 (県内)	B/A	C/D	
推薦	一般 県内	10	男	3 (3)	3 (3)	1 (1)	/	1 (1)	0	1 (1)	0.3	3.0
		女	30 (30)	30 (30)	9 (9)	/	9 (9)	0	9 (9)	3.0	3.3	
		計	33 (33)	33 (33)	10 (10)	/	10 (10)	0	10 (10)	3.3	3.3	
	一般 全国	5	男	3 (0)	3 (0)	0 (0)	/	0 (0)	0	0 (0)	0.6	
		女	45 (1)	45 (1)	5 (0)	/	5 (0)	0	5 (0)	9.0	9.0	
		計	48 (1)	48 (1)	5 (0)	/	5 (0)	0	5 (0)	9.6	9.6	
	計	15	男	6 (3)	6 (3)	1 (1)	/	1 (1)	0	1 (1)	0.4	6.0
		女	75 (31)	75 (31)	14 (9)	/	14 (9)	0	14 (9)	5.0	5.4	
		計	81 (34)	81 (34)	15 (10)	/	15 (10)	0	15 (10)	5.4	5.4	
個別	前期	25	男	13 (5)	12 (5)	2 (1)	0 (0)	2 (1)	0	2 (1)	0.5	6.0
		女	80 (17)	76 (17)	27 (5)	2 (1)	24 (6)	0	24 (6)	3.2	2.8	
		計	93 (22)	88 (22)	29 (6)	2 (1)	26 (7)	0	26 (7)	3.7	3.0	
合計 (1年次計)	40	男	19 (8)	18 (8)	3 (2)	0 (0)	3 (2)	0	3 (2)	0.5	6.0	
		女	155 (48)	151 (48)	41 (14)	2 (1)	38 (15)	0	38 (15)	3.9	3.7	
		計	174 (56)	169 (56)	44 (16)	2 (1)	41 (17)	0	41 (17)	4.4	3.8	

平成23年度入学試験

区分	募集人員A	男女別	志願者数 B	受験者数 C	合格者数 D	追加合格 者数	入学手続 者数	辞 退 者 数	入学者数	志願倍率	合格倍率
			全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)		全体 (県内)	全体 (県内)	B/A
推薦	一般 県内	10	男 0 (0)	0 (0)	0 (0)	/	0 (0)	0	0 (0)	0.0	
		女 33 (33)	33 (33)	10 (10)	/	10 (10)	0	10 (10)	3.3	3.3	
		計 33 (33)	33 (33)	10 (10)	/	10 (10)	0	10 (10)	3.3	3.3	
	一般 全国	5	男 0 (0)	0 (0)	0 (0)	/	0 (0)	0	0 (0)	0.0	
		女 61 (0)	61 (0)	5 (0)	/	5 (0)	0	5 (0)	12.2	12.2	
		計 61 (0)	61 (0)	5 (0)	/	5 (0)	0	5 (0)	12.2	12.2	
	計	15	男 0 (0)	0 (0)	0 (0)	/	0 (0)	0	0 (0)	0.0	
		女 94 (33)	94 (33)	15 (10)	/	15 (10)	0	15 (10)	6.3	6.3	
		計 94 (33)	94 (33)	15 (10)	/	15 (10)	0	15 (10)	6.3	6.3	
個別	前期	25	男 3 (1)	3 (1)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0	1 (0)	0.1	3.0
		女 102 (16)	95 (16)	28 (9)	0 (0)	25 (9)	0	25 (9)	4.1	3.4	
		計 105 (17)	98 (17)	29 (9)	0 (0)	26 (9)	0	26 (9)	4.2	3.4	
合計 (1年次計)	40	男 3 (1)	3 (1)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0	1 (0)	0.1	3.0	
		女 196 (49)	189 (49)	43 (19)	0 (0)	40 (19)	0	40 (19)	4.9	4.4	
		計 199 (50)	192 (50)	44 (19)	0 (0)	41 (19)	0	41 (19)	5.0	4.4	

平成22年度入学試験 (高知女子大学)

区分	募集人員A		志願者数 B	受験者数 C	合格者数 D	追加合格 者数	入学手続 者数	辞 退 者 数	入学者数	志願倍率	合格倍率	
			全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)	全体 (県内)		全体 (県内)	B/A	C/D	
推薦	一般 県内	10	21 (21)	21 (21)	10 (10)	/	10 (10)	0	10 (10)	2.1	2.1	
		一般 全国	5	66 (0)	66 (0)	6 (0)	/	6 (0)	0	6 (0)	13.2	11.0
		計	15	87 (21)	87 (21)	16 (10)	/	16 (10)	0	16 (10)	5.8	5.4
個別	前期	25	85 (11)	81 (11)	28 (1)	1 (0)	25 (1)	1	24 (1)	3.4	2.9	
合計 (1年次計)	40		172 (32)	168 (32)	44 (11)	1 (0)	41 (11)	1	40 (11)	4.3	3.8	

5. 教育における学外施設の利用状況

種 類	実 習 名	実 習 先	実習期間	実習生(名)
栄養教諭	学校栄養教育実習	南国市立国府小学校	2012.6.4～6.15	2
		南国市立岡豊小学校	2012.6.4～6.15	2
		高知市立潮江東小学校	2012.6.11～6.22	2
		高知県立高知江の口養護学校	2012.6.11～6.22	2
		高知市立高知養護学校	2012.6.11～6.22	2
臨地実習 (公衆栄養)	地域公衆栄養学臨地実習	安芸福祉保健所	2012.8.27～8.31	8
		中央東福祉保健所	2012.9.24～9.28	8
		中央西福祉保健所	2012.9.24～9.28	8
		須崎福祉保健所	2012.8.27～8.31	7
		幡多福祉保健所	2012.9.24～9.28	8
臨地実習 (給食経営管理 給食の運営 臨床栄養)	給食経営管理臨地実習	高知医療センター	2012.11.19～11.26	39
	臨床栄養学臨地実習Ⅰ		2013.2.12～2.18	
	臨床栄養学臨地実習Ⅱ		2012.11.27～12.3 2013.2.19～2.27	
			2012.12.4～12.10 2013.2.28～3.6	

6. 資格取得状況の概要

教員免許

(単位：名)

教 科	免許状の種類	H24年度	H23年度	H22年度
家 庭	中学校教諭一種	0	0	0
家 庭	高等学校教諭一種	0	0	0
栄養教諭	栄養教諭一種	8	8	12
実 員 数		8	8	12

管理栄養士国家試験受験資格

(単位：名)

H24年度	H23年度	H22年度
21	21	20

栄養士免許証

(単位：名)

H24年度	H23年度	H22年度
21	21	20

7. 国家試験の合格状況 (新卒)

	H24年度	H23年度	H22年度
受験者数 (名)	21	21	20
合格者数 (名)	16	18	16
合格率	76.2%	85.7%	80.0%

8. 就職状況の概要

健康栄養学科

(単位：名)

		H24年度	H23年度	H22年度
公務計	県内公務	1	2	0
	県外公務	1	0	0
公務計		2	2	0
教員		1	2	3
企業計	企業（県内勤務）	3	5	3
	企業（県外勤務）	13	11	13
企業計		16	16	16
就職合計		19	20	19
進学等		0	0	1
その他		2	1	0
卒業生数		21	21	20

9. インターンシップ実施状況（平成24年度）

(単位：名)

1回生	2回生	3回生	4回生
0	2	0	5

10. 学生の学外研修等の一覧

国際交流協定締結校一覧

協定校・国名	交流開始日	交換人数
エルムズ大学	アメリカ 平成10年10月	学期（半年以内）1名、 短期（2週間程度）10名
華中師範大学	中華人民共和国 平成13年2月	3週間以内
北京聯合大学旅游学院	中華人民共和国 平成18年11月	1年以内 2名以内
文藻外語学院	中華民国 平成19年1月	1年以内 2名以内
モンゴル国立科学技術大学	モンゴル 平成19年10月	2ヶ月以内 6名以内
カリフォルニア州立大学ノースリッジ校	アメリカ 平成20年7月	1年以内 2名以内
サバ大学	マレーシア 平成24年11月	〔予定〕 マレーシア（2ヶ月程度）2名 日本（短期 2週間程度）5名

健康栄養学部在学生の派遣留学実績

協定校・国名	派遣実績
エルムズ大学	アメリカ 1名

11. 平成24年度卒業研究題目一覧

- 栗堅果炭そ病予防の熱処理が可食部でんぷんの品質に及ぼす影響
(内藤 美帆 食品科学研究室)
- カヤ種子タンパク質の抽出と食品への応用
(吉原 知穂 食品科学研究室)
- 実験的低栄養とビタミン過剰摂取における血清マグネシウム量
(野村 愛 栄養学研究室)
- 実験的低栄養とアルコール継続飲取における血清マグネシウム量
(濱田 麻子 栄養学研究室)
- 携帯電話の汚れについて
(西山 友梨 病態学研究室)
- ファンデーションスポンジに付着する菌量について
(山崎 夏希 病態学研究室)
- 遺伝子組換えとうもろこしの混入調査
(渡邊 舞 病態学研究室)
- 広島市の特定給食施設における室内紫外線殺菌灯の使用実態と、健康被害、労働災害防止活動の現状
(胡 芙弥香 健康生態学研究室)
- 災害時に適用可能な節水型手洗い方法の検討
(山田 紫織 健康生態学研究室)
- 高知県内における学校給食の衛生管理に関する調査
(米本 香絵 健康生態学研究室)
- 煮加熱によるゴマサバのビタミン B₁₂ 含量 - ガス加熱および真空調理の比較 -
(甲藤 亜紗実 調理学研究室)
- 真空調理における加熱温度の違いとウルメイワシのビタミン B₁₂ 含量
(岩崎 歩美 調理学研究室)
- キハダマグロ幼魚における加熱時間とビタミン B₁₂ 含量
(池内 美保子 調理学研究室)
- 光パルスが植物表現体およびタンパク質に与える影響
(谷川 実穂 生化学研究室)
- シリアルにおける栄養成分表示の日米比較調査
(谷上 絵美 公衆栄養学研究室)
- 高校生における栄養成分表示への関心
(山本 郁子 公衆栄養学研究室)
- T市特別養護老人ホームにおける食肉品質改良剤使用の検討(2) - 調理マニュアルの作成を目指して -
(河岡 沙織、里富 未桜 給食経営管理研究室)
- ゆず製品を使用した献立の検討
(土田 千遥 給食経営管理研究室)
- 臨床栄養学臨地実習における学生の学習意欲を高めるための課題検討
(伊藤 李恵、北添 晴香 臨床栄養学研究室)

12. 学生の受賞（平成24年度）

表彰名	学年	氏名	功績・賞の概要
学長賞	4回生	池内 美保子	海外・学内外における複数の課外活動や社会貢献活動に取組み貢献した。特に、キャンパス安全委員会等を結成しキャンパスライフをサポートする取組みを積極的に行った。
(社)全国栄養士養成施設協会会長賞	4回生	岩崎 歩美	栄養士課程および管理栄養士養成課程を優秀な成績で卒業する学生を対象に、社団法人全国栄養士養成施設協会が表彰するもの。

13. 学生の課外活動・イベントで特徴的な事項の一覧

実施時期	活動・イベント名	担当教員	活動・イベントの概要
2012. 7. 28, 29	子育て応援団 すこやか2012	島田郁子 沼田 聡	野菜を中心とした軽食を親子と作る食育活動
2012. 11. 24.	平成24年度親子でスリム教室・フォローアップ企画	水島直子	近年増加傾向にある小児肥満の改善とその啓蒙を目的に、体重が気になる児童とその保護者を対象とした教室を開催し、28名（13組）の参加者に対し、調理実習を含めた食生活指導と運動指導を行った。
2012. 11. 29.～ 12.1.	高知県・公益社団法人高知県産業振興センター主催「ものづくり総合技術展」	佐藤 厚 渡邊浩幸 田中 守 川村真美	高知市内の食品会社と開発した災害食のアピールを行った。
2013. 2. 15.	平成24年度 第3回健康長寿センター体験型セミナー in 仁淀川「食の体験セミナー」	荒牧礼子 沼田 聡	仁淀川町役場保健福祉課との共催により、住民を対象に「栄養バランスの良い食生活」について講話を行った。また、体験ブースでは骨密度測定等をした。
2013. 3. 17.	全労災高知県本部主催「ぼうさいカフェ」	佐藤 厚 渡邊浩幸 田中 守	高知市内の食品会社と開発した災害食のアピールを行った。
2013. 3. 30.	平成24年第2回親子でスリム教室	水島直子	小児肥満の改善とその啓蒙を目的に、体重が気になる児童と保護者を対象とした教室を開催し、17名（6組）の参加者に対し、食生活指導と運動指導を行った。

IV

教員の教育・研究・地域貢献活動

1. 植田 哲雄
2. 川村美笑子
3. 佐藤 厚
4. 逸見 幾代
5. 村上 尚
6. 渡邊 浩幸
7. 和田 安彦
8. 荒牧 礼子
9. 川口 順子
10. 島田 郁子
11. 西岡 道子
12. 廣内 智子
13. 三木 章江
14. 田中 守
15. 水島 直子
16. 彼末 富貴
17. 川村 真美
18. 沼田 聡

I. 教育活動

【学部】

- 臨床栄養学Ⅰ
- 臨床栄養学Ⅱ
- 臨床栄養学Ⅲ
- 臨床実践栄養学
- 臨床栄養学実習Ⅰ
- 臨床栄養学実習Ⅱ
- 臨床栄養学臨地実習Ⅰ
- 臨床栄養学臨地実習Ⅱ
- 管理栄養士総合演習Ⅰ (オムニバス)
- 管理栄養士総合演習Ⅱ (オムニバス)
- 卒業研究
- 管理栄養士国家試験対策講座

II. 委員会活動

1. 健康栄養学研究倫理専門審査委員 (学部)
2. 臨地実習委員 (学部)
3. 学部運営委員 (学部)

I. 教育活動

【学部】

- 基礎栄養学
- 基礎栄養学実験
- 応用栄養学 I
- 応用栄養学 II
- 卒業研究
- 管理栄養士国家試験対策講座
- 栄養学（看護学部）

【大学院 人間生活学研究科（修士課程）】

- 人間生活論演習 I
- 人間栄養論 II
- 生活科学特別研究

【大学院 健康生活科学研究科（博士後期課程）】

- 栄養生理論
- 生活科学特別研究 II
- 生活科学特別研究 I
- 生活科学特別研究 III

II. 研究活動

【報告書等】

- (1) 独立行政法人化学技術振興機構「JST イノベーションサテライト高知の“窓”から眺めた研究シーズ・アラカルト～知と地の協奏に向けて～」技術分野：生活・社会・環境/健康 ストレスが惹起する疲労を予防する食品の開発（研究代表者：川村美笑子） p.33（2012年）

III. 委員会活動

1. 高知県立大学教育研究審議会委員
2. 高知県立大学入試委員会委員
3. 高知県立大学研究倫理審査委員会委員長
4. 高知県立大学大学院健康生活科学研究科（博士後期課程）科長
5. 高知県立大学大学院見直し検討委員会委員長
6. 高知県立大学教員評価に関する検討委員会委員
7. 高知県立大学非常勤講師審査会委員
8. 高知県立大学人権委員会委員
9. 健康栄養学部運営委員（学部）
10. 健康栄養学研究倫理専門審査委員（学部）
11. 学年担当（平成21年度入学生）

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養改善学会査読委員
2. 日本医学看護学教育学学会評議員
3. 日本微量栄養素学会評議員・査読委員
4. ビタミンC研究委員会委員

5. 社団法人日本栄養士会全国研究教育栄養士協議会理事
6. 高知産業保健推進センター特別委員
7. 高知県農林業基本対策審議会特別委員
8. 高知県衛生研究所研究評価委員
9. 高知県食の安全・安心推進協議会委員
10. 高知県食育推進協議会長

【講習会等】

1. 平成24年度教育職員免許状更新講習会（家庭科），高知県教育委員会，2012年8月
2. 「保護者と共に取り組む食育とは～子どもの育ちを支える食生活のあり方～」，宿毛市教育委員会，2012年10月
3. 「暮らしの食とメンタルヘルス」，産業保健研修会（産業医認定講座），高知県産業保健推進センター，2012年7月

【新聞記事等】

1. 2011年2月から月1回連載（継続中）タイトル：『川村教授の「食事を自分の頭で考える大切さ」』高知新聞K+

【非常勤講師】

1. 高知大学医学部 看護学科「食生活論」（2012年10月～12月）

I. 教育活動

【学部】

- 生化学 I
- 生化学 II
- 生化学実験
- 健康栄養学応用
- 生化学（看護学部）
- 卒業研究
- 管理栄養士国家試験対策講座

【大学院 人間生活学研究科（修士課程）】

- 人間生活健康情報論
- 健康栄養論 I
- 人間栄養論 I
- 課題研究演習

【大学院 健康生活科学研究科（博士後期課程）】

- 臨床栄養論
- 生活科学特別研究 I
- 生活科学特別研究 II
- 生活科学特別研究 III

II. 研究活動

1. 論文

- (1) 浜岡克伺, 吉本好延, 橋本豊年, 佐藤 厚: 認知症患者における認知機能の改善を目的とした運動の文献検証, 四国公衆衛生学会雑誌, **58**, pp. 197-201.
- (2) 廣内智子, 島田郁子, 田中 守, 佐藤 厚: 日本と韓国における食物アレルギー表示の比較, 高知県立大学健康栄養学部研究紀要, **62**, pp. 11-17.
- (3) 田中 守, 廣内智子, 佐藤 厚: 血清アルブミン機能測定を用いた新たな栄養評価法の開発, 高知県立大学健康栄養学部研究紀要, **62**, pp. 19-25.

2. 学会発表

- (1) 佐藤 厚, 廣内智子, 田中 守, 古谷拓郎, 松浦育男, 平岡幸浩, 十川由紀, 町田真之介: 高知県食材を用いた新たな災害食の開発, 産学連携学会第10回大会, 高知, 2012.
- (2) Tomoko Hirouchi, Ikuko Shimada, Mamoru Tanaka, **Atsushi Sato**: Current State of Measures to Deal with Natural Disasters at Public Universities, The 16th International Congress of Dietetics, 2012.9.
- (3) Tomoko Hirouchi, Ikuko Shimada, **Atsushi Sato**: Comparison of Food Allergy Labelling in Japan and South Korea, The 16th International Congress of Dietetics, 2012.9.
- (4) 廣内智子, 田中 守, 佐藤 厚: 点字表示食品の市場調査, 第71回日本公衆衛生学会, 山口, 2012.
- (5) 田中 守, 廣内智子, 佐藤 厚: ラット好塩基球様細胞株 RBL-2H3 の脱顆粒に及ぼす食品ペプチドおよびアミノ酸の影響, 第71回日本公衆衛生学会, 山口, 2012.
- (6) 田中 守, 廣内智子, 谷川実穂, 佐藤 厚: 即席カップ麺における減塩方法の提案と官能評価, 平成24年度四国公衆衛生研究発表会, 松山, 2013.

Ⅲ. 委員会活動

1. 健康栄養学部長（8月末まで）
2. 教育研究審議会（8月末まで）
3. 高知県立大学研究倫理審査委員
4. 学部運営委員（学部）
5. 健康栄養学研究倫理専門審査委員（学部）

Ⅳ. 社会的活動

1. 社会貢献活動

- (1) 社団法人全国栄養士養成施設協会評議委員
- (2) 高知県よさこい健康プラン策定委員

2. 講演

- (1) 「南海地震に向けた災害食について」, 須崎福祉保健所, 2012年10月
- (2) 「南海地震に向けた災害食について」, 四万十防災センター, 2013年1月
- (3) 出前講座「Irish Potato Famine」, 高知県立丸の内高等学校, 2012年11月
- (4) 高知県立大学健康栄養学部リカレント講座「南海トラフト巨大地震に備えて災害食を考えよう」, 高知県立大学, 2013年3月

3. 新聞記事等

- (1) 日本経済新聞朝刊, 「食物繊維多い災害食」2012年11月22日.
- (2) 毎日新聞朝刊, 「土佐発「災害食カレー」」2012年11月27日.
- (3) 高知新聞夕刊, 「栄養たっぷり災害食」2012年11月28日.
- (4) RKC 高知放送, 「ほうさいカフェ in 高知」2013年3月17日.

4. その他

- (1) 高知県・公益財団法人高知県産業振興センター主催「ものづくり総合技術展」参加, 高知ちばさんセンター, 2012年11月29~12月1日.
- (2) 全労災高知県本部主催「ほうさいカフェ」参加, 高知市中央公園, 2013年3月17日.
- (3) 高知医療センター・高知県立大学包括連携協議会健康栄養連携部会「糖尿病食レシピ集作成」.

I. 教育活動

【学部】

- 栄養教育論 I
- 栄養教育論 II
- 栄養教育論 III
- 学校栄養指導論 I
- 学校栄養指導論 II
- 栄養教育論実習 I
- 栄養教育論実習 II
- 総合演習（管理栄養士）（オムニバス）
- 学校栄養教育実習
- 総合演習

II. 研究活動

1. 著書

- (1) 逸見幾代・佐藤香苗 編：マスター栄養教育論 第2版（2013），建帛社
- (2) 逸見幾代・津田とみ 編：改訂 臨床栄養学実習－栄養補給マネジメント実務（2012），建帛社
- (3) 本田佳子編 逸見幾代他：Trainee Guide 栄養食事療法の実習 栄養ケアマネジメント 第9版（2013），医歯薬出版

2. 論文

- (1) 西村栄恵，逸見幾代，土海一美：青年成人期にある若年者の食生活調査 第3報－食育手法を検討するために－松山東雲短期大学研究論集 第43（2013）
- (2) 嶋田さおり・桑村光香・西村栄恵・岡村絹代・逸見幾代・若林良和：栄養教諭を中核とした食育推進の現状と課題－愛媛県A町を事例として－松山東雲短期大学研究論集 第43（2013）

3. 学会発表

- (1) 逸見幾代，越智泉，吉村加奈，丸山広達，斉藤功：地域の健康づくりと保健事業からみた食習慣と生活習慣病の関連と予防 第3報－高血圧と糖尿病と食習慣 第59回日本栄養改善学会，栄養学雑誌Vol.70, No.5, 2012.
第59回日本栄養改善学会，2012.
- (2) 西村栄恵，逸見幾代，土海一美：青年成人期にある若年者の食生活調査～食育手法を検討するため第3報－，栄養学雑誌 Vol. 70, No. 5, 第59回日本栄養改善学会，栄養学雑誌 Vol. 70, No. 5, 2012.
- (3) 吉村加奈，斉藤功，越智泉，逸見幾代：野菜・果物摂取とインスリン抵抗性の関連：東温スタディー，第59回日本栄養改善学会，栄養学雑誌 Vol. 70, No. 5, 2012.
- (4) 嶋田さおり，桑村光香，西村栄恵，岡村絹代，逸見幾代，若林良知：特色ある地域における栄

養教論を中核とした食育推進について，第59回日本栄養改善学会，栄養学雑誌 Vol. 70, No. 5, 2012.

- (5) 逸見幾代，嶋田さおり，西村栄恵，江口依里，丸山広達，斉藤功，谷川武，東温市市民福祉部健康推進課，東温市食育推進計画の中間評価について，第58回四国公衆衛生学会 四国公衆衛生学会雑誌 Vol. 58, No. 1, 2013.

Ⅲ. 委員会活動

1. 教職課程専門委員
2. 学部運営委員

Ⅳ. 社会的活動

1. 日本栄養改善学会評議員
2. 日本栄養士会雑誌査読委員
3. 愛媛県食の安全安心推進県民会議委員
4. 東温市食育推進委員会委員
5. 松山市社会教育委員
6. 産業技術評価専門部会委員
7. 東温スタディー運営委員
8. 香友会愛媛支部支部長
9. 愛媛県中山間地域等直接支払制度審議会委員
10. 愛媛県海区漁区調整委員会委員

I. 教育活動

【学部】

- 人体の構造と機能 I
- 人体の構造と機能 II
- 疾病論 I
- 疾病論 II
- 臨床医科学（オムニバス）
- 健康栄養学基礎（オムニバス）
- 食品衛生学（オムニバス）
- 食品衛生学実験（オムニバス）
- 生体科学実験・実習
- 卒業研究
- 管理栄養士国家試験対策講座

II. 委員会活動

1. 学部入学試験実施委員
2. 大学入試センター試験部会員
3. 学部運営委員（学部）
4. 学年担当（平成23年度入学生）

III. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本肥満学会評議員
2. 日本糖尿病学会会員
3. 日本生化学会会員
4. 日本分子生物学会会員

I. 教育活動

【学部】

- 食品学
- 食品衛生学（オムニバス）
- 食品の栄養素と機能
- 食材学
- 卒業研究
- 食品学実験
- 食品衛生学実験（オムニバス）
- 健康栄養学基礎
- 管理栄養士国家試験対策講座

【大学院人間生活学研究科（修士課程）】

- 人間生活論演習 I
- 食品総合科学論

II. 研究活動

1. 論文

- (1) Comparison of catabolism rate of fatty acids to carbon dioxide in mice. Shibata, R., Gotoh, N., Kubo, A., Kanda, J., Nagai, T., Mizobe, H., Yoshinaga, K., Kojima, K., **Watanabe, H.** and Wada, S. *Eur. J. Lipid Sci. Technol.*, 114(12), 1340-1344, 2012.

2. 学会発表

- (1) 野中翔太, 安藤有厚, 菊澤美沙子, 関根 瞳, 伊藤幸彦, 喜瀬光男, **渡邊浩幸**, 細野 崇, 有賀豊彦, 関 泰一郎: 発芽玄米由来のアシル化ステロール配糖体, ステロール配糖体が高脂血症モデルマウスに及ぼす影響, 第66回日本栄養・食糧学会大会, (仙台 2012).
- (2) **渡邊浩幸**, 川村真美, 野中翔太, 奥原康英, 伊藤幸彦, 喜瀬光男: TNF- α および発芽玄米由来ステロール配糖体 (PSG) が高脂肪誘導性うつ様行動に及ぼす影響第66回日本栄養・食糧学会大会, (仙台 2012).
- (3) **渡邊浩幸**, 川村真美, 谷岡幸穂, 上東治彦: 柑橘果汁搾汁後の残渣の有効利用について, 日本脂質栄養学会第21回大会, (相模原 2012).
- (4) **渡邊浩幸**, 川村真美, 川北浩久, 前川美智子: 高脂肪食誘導性肥満マウスへのカヤ油の添加が及ぼす効果 高脂肪食マウスの脂質代謝及びうつ様行動に及ぼすカヤ油の影響, 第32回日本肥満学会, (京都 2012).

3. その他

- (1) 高知市教育研究会講演「食品の機能性」**渡邊浩幸**, 高知市, 2012年8月20日

III. 委員会活動

1. 産官学研究部会
2. 地域課題研究部会
3. 学部運営委員 (学部)
4. 就職担当 (学部)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 社団法人日本栄養食糧学会代議員
2. 社団法人日本脂質栄養学会評議員
3. 日本肥満学会会員
4. 日本食品科学工学会会員
5. 土佐フードビジネスクリエーター（FBC）人材創出 講義担当
6. 高知県食品産業研究会チーフアドバイザー
7. 高知県事業診査アドバイザー

V. 研究助成

【学外】

1. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金（挑戦的萌芽研究）：平成24年度「高風味・高栄養価の野菜類を非常・災害食として利用するための野菜類の保存技術の確立」
2. 高知県産学官連携産業創出研究推進事業「県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築化モデル」

I. 教育活動

【学部】

- 健康栄養学基礎（オムニバス）
- 健康情報論実習
- 公衆衛生学
- 地域健康論
- 環境衛生学実習
- 介護論
- 食と介護（実習）
- 臨床医科学（オムニバス）
- 卒業研究
- 管理栄養士総合演習Ⅱ（オムニバス）
- 管理栄養士国家試験対策講座（オムニバス）
- 健康管理論（看護学科）
- 疫学（看護学科）

II. 研究活動

1. 著書

和田安彦：上水道と下水処理，岸 玲子，古野純典，大前和幸，小泉昭夫 編，NEW 予防医学・公衆衛生学 改訂第3版，pp. 215-221（2012），南江堂，東京。

2. 論文

- (1) Nakayama M, Nawa T, Chonan T, Endo K, Morikawa S, Bando M, Wada Y, Shioya T, Sugiyama Y, Fukai S.: Prevalence of pulmonary arteriovenous malformations as estimated by low-dose thoracic CT screening. Intern Med. 51, pp. 1677-1681 (2012).

3. その他

【報告書】

- (1) 和田安彦：Wolfram 症候群の実態調査に基づく早期診断法の確立と診療指針作成のための研究，厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 平成23年度 総括・分担研究報告書，pp.17-18（2012）。

III. 委員会活動

1. 教務委員（～8月）
2. 学部運営委員（学部）
3. 学年担当（3回生：平成22年度入学生）
4. 学部長（9月～）

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本衛生学会評議員
2. 日本衛生学会英文誌 *Environmental Health and Preventive Medicine* 編集委員
3. 日本職業・災害医学会評議員
4. 日本産業衛生学会代議員
5. 第86回日本産業衛生学会 企画運営委員

【講演等】

1. オープンキャンパス健康生態学研究室企画「震災支援～節水型手洗い法の効果（ATP ふきとり検査）」, 2012年7月29日

【新聞報道等された社会貢献】

1. 衛生学から見た被ばくの現状と今後, *Medical Tribune*, 2012年5月10日

V. 研究助成

【学外】

1. 文科省科研費基盤研究(B)「後期高齢期・超高齢期に達することに関連する生活習慣要因のコホート研究による検討」(研究協力者)(文部省がんコホート研究: JACC Study 班員)

I. 教育活動

【学部】

- 公衆栄養学Ⅰ
- 公衆栄養学Ⅱ
- 地域公衆栄養学実習
- 地域公衆栄養学臨地実習
- 生活支援技術Ⅲ（オムニバス）
- 食事介護実習（オムニバス）
- 総合演習（管理栄養士）（オムニバス）
- 卒業研究
- 管理栄養士国家試験対策講座

II. 研究活動

1. 学会発表

- (1) 荒牧礼子, 野々村瑞穂：勤労者を対象とした内臓脂肪蓄積に影響を及ぼす生活因子の比較検討, 第2回未病システム学会北海道支部会, (北海道 2012).
- (2) 荒牧礼子, 野々村瑞穂：体重維持のための食事量把握を促す生活項目について - 勤労者を対象として -, 第19回日本未病システム学術総会, (金沢 2012).
- (3) 荒牧礼子, 植田哲夫：料理書籍から見た野菜摂取スタイルの動向 - 弁当料理レシピ書籍調査をもとに -, 第59回日本栄養改善学会総会, (名古屋 2012).

2. その他

- (1) 平成24年度 健康教育指導者養成研修 食育（推進）コース, 独立行政法人教員研修センター 文部科学省

III. 委員会活動

1. 学生部委員
2. 健康長寿委員
3. 健康栄養学研究倫理専門審査委員長（学部）
4. 臨地実習委員（学部）
5. 学年担当（平成24年度入学生）

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 土佐市プロジェクトメンバー
2. 地域医療フォーラム運営委員
3. 地域雇用創出推進協議会 講師
4. 日本野菜ソムリエ協会 野菜ソムリエ養成講座 講義担当

【講演】

1. しまんと市地域雇用創出推進協議会主催 特別講座「栄養学」平成24年8月23日 四万十市
2. 土佐市地域雇用創出推進協議会主催 特別講座「栄養学」平成24年9月9日 土佐市
3. 地域医療フォーラム2012 ～Let' チームケア 進めよう多職種連携～平成24年11月25日(日)
4. 健康長寿公開講座 体験セミナー「介護疲れを癒そう！」四万十市立中央公民館 平成24年12月9日(日)
5. とさっ子健診 土佐市保健センター 平成24年12月15日(土)
6. 健康長寿公開講座 体験セミナー in 土佐清水「認知症をふっとばせー体を動かし、こころを動かすー」土佐清水市社会福祉センター 平成25年2月3日(日)
7. 健康長寿公開講座 食の体験セミナー「バランスの良い食生活」仁淀川町中央公民館 平成25年2月15日(金)

I. 教育活動

【学部】

- 衣生活学 (オムニバス)
- 服飾造形実習 I
- 服飾造形実習 II
- 家庭科教育法 II
- 教育実習 I
- 教育実習 II
- 生活論 (オムニバス)
- 卒業研究

II. 研究活動

1. 学会発表

- (1) 村上かおり, 川口順子, 丸田直美, 後藤景子, 土肥麻佐子, 田川由美子, 増田智恵: 女子大学生の衣服選択に関する意識と実態 (Part 1) - 2009年から2011年の変化を通じて -, 日本家政学会第64回大会, (大阪 2012).
- (2) 川口順子, 村上かおり, 与倉弘子, 鋤柄佐千子, 井上真理, 増田智恵: 女子大学生の衣服選択に関する意識と実態 (Part 2) - 男子大学生との比較 -, 日本家政学会 第64回大会, (大阪 2012).
- (3) 團野哲也, 川口順子, 村上かおり: 1873年ウィーン万国博覧会における日本政府出品の繊維製品について - 賞牌を得た出品物と現存品の調査 -, 日本衣服学会第64回年次大会, (京都 2012).

2. その他

- (1) 井本正人, 川口順子, 篠原宏美: 土佐茶のブランド化と地域づくり(3) - 構想力とデザイン・企画力 -, 高知県立大学『ふまにすむす』編集委員会, ふまにすむす第23号, pp.22-28 (2012)

III. 委員会活動

1. 健康管理センター運営委員
2. 教職課程専門委員
3. 教員免許状更新講習実施部会委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本家政学会代議員
2. 日本家政学会被服心理部会監事
3. 日本衣服学会幹事
4. 日本繊維製品消費科学会会員

5. 日本繊維機械学会会員
6. 日本生理人類学会会員
7. 人間－生活環境系学会会員

【講習会】

1. 平成24年度教員免許状更新講習会（家庭科）講師，高知県教育委員会，2012年8月8日
2. 平成24年度介護職員基礎研修講師，介護労働安定センター高知支部，2012年9月14日～21日
3. 平成24年度クリーニング師研修会講師，高知県生活衛生営業指導センター，2013年2月3日

V. 研究助成

【学外】

1. 平成24年度科学研究費補助金（基盤研究(A)）「エコ&ユビキタス対応3次元ファッションシステムの開発」課題番号：22240075（共同研究者）
2. 平成24年度科学研究費補助金（基盤研究(C)）「体形と筋負担を考慮したパーソナルファッションのための基礎的研究」課題番号：70347657（共同研究者）

I. 教育活動

【学部】

- 給食経営管理論
- 給食計画論
- 給食経営管理実習 I・II
- 管理栄養士総合演習 I (オムニバス)
- 管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- 給食経営管理臨地実習
- 卒業研究
- 管理栄養士国家試験対策講座

II. 研究活動

1. 論文

- (1) **Ikuko Shimada**, Hajime Toyofuku, Kazuo Hisa, Satoshi Numata and Mieko Kawamura: Analysis of risk Management reports in food service practical training course, Proceedings of First Asian Food Safety and Security Association Conference. 130-133 (2013)
- (2) 島田郁子, 池 知美, 三好翔子, 田中文美, 宮崎まどか, 松井慶子, 宇賀玲実, 沼田 聡: K 県 T 市保育園における食物アレルギーの現状とその課題, 高知県立大学 健康栄養学部紀要 第62巻, pp.1-9 (2012)

2. 学会発表

- (1) Tomoko Hirouchi, **Ikuko Shimada**, Atsushi Sato: Comparison of food allergy labeling in Japan and South Korea. 16th International Congress of Dietetics (in Sydney, Japan, 2012)
- (2) Tomoko Hirouchi, **Ikuko Shimada**, Atsushi Sato: Current State of measures to deal with natural disasters at public universities. 16th International Congress of Dietetics (in Sydney, Japan, 2012)
- (3) 島田郁子, 沼田聡, 廣内智子, 田中 守: 災害時に求められる管理栄養士・栄養士の業務に関する検討 第58回四国公衆衛生学会総会・平成24年度四国公衆衛生研究発表会 2013年2月
- (4) 島田郁子, 沼田 聡, 河岡沙織, 里富未桜, 土田千遥, 松井慶子, 幾井康仁, 中山泰弘: 産官学連携産業振興につなげるゆずを使用した料理・お菓子の開発 (第2報) 第8回給食経営管理学会学術総会2012年11月
- (5) 島田郁子, 池 知美, 三好翔子, 田中文美, 宮崎まどか, 松井慶子, 宇賀玲実, 沼田 聡: T 市保育園における食物アレルギーの実態と今後の課題, 第8回給食経営管理学会学術総会2012年11月

III. 委員会活動

1. 国際交流委員: 2012年11月27日 マレーシア国立サバ大学との国際交流活動協定署名式出席 (於 マレーシア国立サバ大学 サバ州 コタキナバル)
2. 臨地実習委員 (学部)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 土佐市社会福祉事業団理事
2. 香美市産学官連携産業振興支援会議ワーキンググループ，2011年3月～
3. RKC 高知放送主催「子育て応援団すこやか2012」参加，高知ぢばさんセンター，2012年7月28日～29日
4. 高知県産業振興推進部地産地消・外商課主催 食品加工生産管理高度化研修 助言者

【講演】

1. 全日本自治団体労働組合主催 第33回全国保育集会 食育分科会 講演者，高知市，平成24年8月

【その他】

1. JDA-DAT 研修 報告「災害時のレシピ」，高知県栄養士会発行 おたより2012年11月号
2. 東日本大震災災害支援活動報告書－岩手県下閉伊郡山田町・釜石市での支援活動報告，栄養士佐はちきん，第32回

I. 教育活動

【学部】

- 調理学
- 調理学実習 I
- 調理学実習 II
- 調理学実習 III
- 調理科学実験
- 管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- 卒業研究
- 管理栄養士国家試験対策講座

II. 委員会活動

1. 共通教育委員 (前期)
2. 教務委員 (後期)

III. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 社団法人高知県栄養士会会員
2. NPO 法人食生態学実践フォーラム会員

I. 教育活動

【学部】

- 臨床栄養学実習 I (補助)
- 臨床栄養学実習 II (補助)
- 臨床栄養学臨地実習 I (補助)
- 臨床栄養学臨地実習 II (補助)
- 総合演習 (管理栄養士) (補助)
- 地域実践栄養学 (補助)
- 卒業研究 (補助)
- 管理栄養士国家試験対策講座 (補助)

【全学】

- 栄養学と人間
- 土佐の自然と暮らし (オムニバス)
- 地域学 (オムニバス)
- 専門職連携概論 (オムニバス)

II. 研究活動

1. 論文

- (1) 廣内智子, 島田郁子, 田中 守, 佐藤 厚: 日本と韓国における食物アレルギー表示の比較, 高知県立大学紀要, 62, pp11-17 (2013)
- (2) 松井欣也, 金本郁美, 中島浩司, 玉村宣尚, 田中 守, 廣内智子: 重症心身障害児(者)の腎結石症に対するクランベリージュースの効果, 日本重症心身障害学会誌, 38巻, 1号: 143-147, 2013
- (3) 田中 守, 山岸賢司, 菅原卓也, 廣内智子, 岡本威明: ラット好塩基球様細胞株 RBL-2H3 の脱顆粒に及ぼすカゼイン由来ペプチドおよび関連アミノ酸の影響, 日本科学工学会誌, 59, pp. 556-561
- (4) 田中 守, 廣内智子, 佐藤 厚: 血清アルブミン機能測定を用いた新たな栄養評価法の開発, 高知県立大学健康栄養学部研究紀要, 62, pp. 19-25 (2013)

2. 学会発表

- (1) **Tomoko Hirouchi**, Ikuko Shimada, Mamoru Tanaka, Atsushi Sato: Current State of Measures to Deal with Natural Disasters at Public Universities, The 16th International Congress of Dietetics, 2012.9
- (2) **Tomoko Hirouchi**, Ikuko Shimada, Atsushi Sato: Comparison of Food Allergy Labelling in Japan and South Korea, The 16th International Congress of Dietetics, 2012.9
- (3) 廣内智子, 田中 守, 佐藤 厚: 点字表示食品の市場調査, 第71回日本公衆衛生学会, 山口, 2012

- (4) 大幸聡子, 松井欣也, 廣内智子, 杉本信子, 日本栄養士会: 東日本大震災における栄養士の取り組みと今後の課題～Part. 1 活動報告(気仙沼市・石巻市)～第66回国立病院総合医学会, 神戸, 2012
- (5) 松井欣也, 大幸聡子, 廣内智子, 杉本信子, 日本栄養士会: 東日本大震災における栄養士の取り組みと今後の課題～Part. 2 災害支援後の課題と対策～第66回国立病院総合医学会, 神戸, 2012
- (6) 田中 守, 廣内智子, 佐藤 厚: ラット好塩基球様細胞株 RBL-2H3 の脱顆粒に及ぼす食品ペプチドおよびアミノ酸の影響, 第71回日本公衆衛生学会, 山口(2012)
- (7) 田中 守, 廣内智子, 谷川実穂, 佐藤 厚: 即席カップ麺における減塩方法の提案と官能評価, 平成24年度四国公衆衛生研究発表会, 松山(2013)
- (8) 島田郁子, 沼田 聡, 廣内智子, 田中 守: 災害時に求められる管理栄養士・栄養士の業務に関する検討, 平成24年度四国公衆衛生研究発表会, 松山(2013)
- (9) 佐藤 厚, 廣内智子, 田中 守, 古谷拓郎, 松浦育男, 平岡幸浩, 十川由紀, 町田真之介: 高知県産食材を用いた新たな災害食の開発, 第10回産学連携学会, 高知(2013)

3. その他

【雑誌】

- (1) 東日本大震災災害支援活動報告書: 栄養士佐はちきん, 第32回 p.8, 2012

【報告書】

- (1) きたるべき南海地震に備え, 今すべき食生活支援とは?: 高知県立大学健康栄養学部・高知県立大学災害対策プロジェクト公開講座記念誌, 29-36, 2012. 講演者(佐藤重樹, 栗木成治, 廣内智子)

Ⅲ. 委員会活動

1. 管理栄養士国家試験対策委員(学部)
2. 臨地実習委員(学部)
3. 慢性疾患料理教室(学部)
4. 紀要編集委員
5. FD委員
6. 災害対策プロジェクト委員

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 高知県小・中・高・大 家庭科教育連合会会長「第56回高知県家庭科教育連合大会」の開催
2. 糖尿病食事療法のための料理教室 スタッフ

【講演】

1. 健康教育講座「健康的な食事とダイエット」2012.6.28
2. 高知県女性防火クラブ連携協議会研修会「災害発生後の栄養管理と災害食の選定方法」2012.11.30～12.1

【所属学会】

1. 社団法人 高知県栄養士会会員
2. 社団法人 日本栄養士会会員
3. 日本臨床栄養学会会員
4. 日本病態栄養学会会員
5. 日本静脈経腸栄養学会会員
6. 日本咀嚼学会会員
7. 日本栄養改善学会会員
8. 日本栄養・食糧学会会員
9. 日本重症心身障害学会会員
10. 日本公衆衛生学会会員

I. 教育活動

【学部】

- 地域公衆栄養学実習（補助）
- 地域公衆学臨地実習（補助）
- 環境衛生学実習（補助）
- 管理栄養士国家試験対策講座（補助）

II. 委員会活動

1. 入試監査委員
2. 臨地実習委員（学部）

III. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本家政学会中国・四国支部機関幹事
2. 社団法人高知県栄養士会会員

I. 教育活動

【学部】

- 生化学実験（補助）
- 基礎栄養学実験（補助）
- 卒業研究（補助）
- 管理栄養士国家試験対策講座（補助）

II. 研究活動

1. 論文

- (1) 田中 守, 山岸賢司, 菅原卓也, 廣内智子, 岡本威明: ラット好塩基球様細胞株 RBL-2H3 の脱顆粒に及ぼすカゼイン由来ペプチドおよび関連アミノ酸の影響, 日本科学工学会誌, **59**, pp. 556-561 (2012).
- (2) 松井欣也, 金本郁美, 中島浩司, 玉村宣尚, 田中 守, 廣内智子: 重症心身障害児(者)の腎結石症に対するクランベリージュースの効果, 日本重症心身障害学会誌, **38**, pp.143-147 (2012).
- (3) 廣内智子, 島田郁子, 田中 守, 佐藤 厚: 日本と韓国における食物アレルギー表示の比較, 高知県立大学健康栄養学部研究紀要, **62**, pp.11-17 (2013).
- (4) 田中 守, 廣内智子, 佐藤 厚: 血清アルブミン機能測定を用いた新たな栄養評価法の開発, 高知県立大学健康栄養学部研究紀要, **62**, pp.19-25 (2013).

2. 学会発表

- (1) 佐藤 厚, 廣内智子, 田中 守, 古谷拓郎, 松浦育男, 平岡幸浩, 十川由紀, 町田真之介: 高知県食材を用いた新たな災害食の開発, 産学連携学会第10回大会, 高知, 2012.
- (2) Hirouchi T, **Tanaka M**, Shimada I, Yoshimoto Y, Sato A: Current State of Measures to Deal with Natural Disasters at Public Universities, The 16th International Congress of Dietetics (Sydney 2012).
- (3) Okamoto T, **Tanaka M**, Yamagishi K, Tone S, Sugahara T: Impact of Peptide from Casein and Peptide-Related Amino Acid on Degranulation in Rat Basophilic Leukemia Cell Line RBL-2H3, The 25th Annual and International Meeting of the Japanese Association for Animal Cell Technology (Nagoya 2012).
- (4) 田中 守, 廣内智子, 佐藤 厚: ラット好塩基球様細胞株 RBL-2H3 の脱顆粒に及ぼす食品ペプチドおよびアミノ酸の影響, 第71回日本公衆衛生学会, (山口 2012).
- (5) 廣内智子, 田中 守, 佐藤 厚: 点字表示食品の市場調査, 第71回日本公衆衛生学会, (山口 2012).
- (6) 田中 守, 廣内智子, 谷川実穂, 佐藤 厚: 即席カップ麺における減塩方法の提案と官能評価, 平成24年度四国公衆衛生研究発表会, (松山 2012).
- (7) 島田郁子, 沼田 聡, 廣内智子, 田中 守: 災害時に求められる管理栄養士・栄養士の業務に関する検討, 平成24年度四国公衆衛生研究発表会, (松山 2012).

Ⅲ. 委員会活動

- (1) 入試実施委員
- (2) 土佐市連携プロジェクトメンバー
- (3) 土佐市災害プロジェクトメンバー
- (4) 災害食プロジェクトメンバー
- (5) 学年副担当（平成21年度入学生）

Ⅳ. 社会的活動

1. 社会貢献活動

- (1) 日本栄養食糧学会会員
- (2) 日本食品科学工学会会員
- (3) 日本公衆栄養学会会員
- (4) 生物機能研究所会員
- (5) 川崎医療福祉学会会員

2. 講演

- (1) 高知県立大学健康教育講座「健康的な食事とダイエット」講師，高知県立大学池キャンパス，2012年6月23日.
- (2) 大学出前講義「味覚の不思議」講師，土佐市立土佐南中学校，2012年10月18日.
- (3) 大学出前講義「味覚の不思議」講師，土佐市立高岡中学校，2012年12月7，10日.
- (4) ゲストスピーカー「南海地震に向けた災害食の取り組みについて」講師，愛媛大学教育学部，2013年1月31日.

3. その他

【新聞記事等】

- (1) 日本経済新聞朝刊，「食物繊維多い災害食」2012年11月22日.
- (2) 毎日新聞朝刊，「土佐発「災害食カレー」」2012年11月27日.
- (3) 高知新聞夕刊，「栄養たっぷり災害食」2012年11月28日.
- (4) RKC 高知放送，「ぼうさいカフェ in 高知」2013年3月17日.

【その他】

- (1) 高知県・公益財団法人高知県産業振興センター主催「ものづくり総合技術展」参加，高知ちばさんセンター，2012年11月29～12月1日.
- (2) 全労災高知県本部主催「ぼうさいカフェ」参加，高知市中央公園，2013年3月17日.
- (3) 高知医療センター・高知県立大学包括連携協議会健康栄養連携部会「糖尿病食レシピ集作成」.

I. 教育活動

【学部】

- 臨床栄養学実習Ⅱ（補助）
- 臨床栄養学臨地実習Ⅰ（補助）
- 臨床栄養学臨地実習Ⅱ（補助）
- 総合演習Ⅰ（管理栄養士）（補助）
- 地域実践栄養学（補助）
- 環境衛生学実習（補助）
- 食と介護実習（補助）
- 卒業研究（補助）
- 管理栄養士国家試験対策講座（補助）

II. 研究活動

1. 論文

- (1) 高松和永, 中山和子, 古屋美知, 安房田司郎, 大黒隆司, 吉本幸生, 水島直子: 高尿酸血症を伴う2型糖尿病患者における腎障害の進展因子について, 高知市医師会医学雑誌, 17(1), pp.109-114 (2012).

2. 学会発表

- (1) 高松和永, 中山和子, 古屋美知, 松坂かすみ, 大黒隆司, 吉本幸生, 水島直子: 糖尿病早期腎症患者における尿中好中球ゼラチナーゼ関連リポカリン (NGAL) の検討, 日本糖尿病学会中国四国地方会第50回総会, (島根 2012).
- (2) 長瀬貴子, 濱田結花, 森真由子, 水島直子, 高松和永: 糖尿病患者のインスリン注射部位の観察と患者指導について 第2報, 日本糖尿病学会中国四国地方会第50回総会, (島根 2012).

III. 委員会活動

1. 臨地実習委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 親子でスリム教室およびフォローアップ事業の企画運営
2. 地域住民および患者を配布対象とした平成25年カレンダーの作成事業企画運営
3. 社団法人高知県栄養士会会員
4. 社団法人日本栄養士会会員
5. 日本病態栄養学会会員
6. 日本静脈経腸栄養学会会員
7. 日本栄養改善学会会員

【新聞報道等された社会貢献】

1. 県大と医療センター, 患者の絵で新作カレンダー, 高知新聞, 2012年12月21日
2. 遊びながら楽しく運動, 高知市でスリム教室, 高知新聞, 2013年3月29日

I. 教育活動

【学部】

- 調理学実習Ⅰ（補助）
- 食品衛生学実験（補助）
- 調理学実習Ⅱ（補助）
- 生体科学実験・実習（補助）
- 調理学実習Ⅲ（補助）
- 環境衛生学実習（補助）
- 調理科学実験（補助）

【非常勤】

- 高知学園短期大学生生活科学学科 調理学実習Ⅲ
- RKC 調理師学校 食文化概論

II. 研究活動

1. 日本栄養士会雑誌 てまえみそ 「風土に根差した「食の宝庫」」 Vol.55 No.12 p.26 (2012)
2. 共著 「カラダにもサイフにもやさしいおからを我が家の食卓に」 企画/編著土佐伝統食研究会 pp.3-4, 13 (2013)
3. 共著 平成25年度版ファミリー日誌, 全国農林統計協会連合会 p.168-169, 260 (2012)

III. 委員会活動

1. 学年副担当（平成23年度入学生）
2. 入試監査委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 嶺北地区アクションプラン嶺北高校「Reihoku Youth Neighbors」新商品開発への協力
2. よい食生活をすすめるネットワーク役員
3. 土佐伝統食研究会会員
4. 社団法人日本栄養士会会員
5. 日本栄養改善学会会員
6. 社団法人日本家政学会会員
7. 社団法人日本調理科学会会員

【講演・講習会】

1. 高知県立大学健康栄養学部リカレント講座「災害食を考えよう」第2部常備食材を非常食に 高知女子大学池キャンパス, 2013年3月16日
2. 高知県水産物PRキャンペーン「親子おさかな料理教室」高知市中央卸売市場, 2012年8月4日, 10月6日, 11月10日, 12月1日, 2013年1月12日
3. 第33回自治労全国保育集会 ワークショップ講師「地産地消～高知の食材で楽しくクッキング～」高知市文化プラザかるぼーと, 2012年8月5日

助手 **川村 真美 (KAWAMURA Mami)**

I. 教育活動

【学部】

- 食品衛生学実験（補助）
- 食品学実験（補助）

II. 研究活動

1. 学会発表

- (1) 渡邊浩幸, 川村真美, 野中翔太, 奥原康英, 伊藤幸彦, 喜瀬光男: 「TNA- α および発芽玄米由来ステロール配糖体の効果」第66回日本栄養・食糧学会大会（仙台市）, 2012年5月.
- (2) 渡邊浩幸, 川村真美, 谷岡幸穂, 上東治彦: 「柑橘果汁搾汁後の残渣の有効利用について」, 日本脂質栄養学会第21回大会（神奈川県相模原市）, 2012年9月.
- (3) 渡邊浩幸, 川村真美, 川北浩久, 前川美智子: 「高脂肪食マウスの脂質代謝及びうつ様行動に及ぼすカヤ油の影響」, 第33回日本肥満学会（京都市）, 2012年10月.

2. その他

【研修会】

- (1) 産学連携学会第10回大会 参加, 高知市, 2012年6月14~15日
- (2) ものづくり総合技術展 本学展示ブース準備運営協力, 高知市, 2012年11月29日~12月1日

III. 委員会活動

1. キャリアセンター運営委員
2. 総合情報センター運営委員・情報処理部会員・図書部会員
3. 学部就職担当
4. 学年副担当（平成24年度入学生）

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員
2. 日本肥満学会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 社団法人 日本栄養士会会員
5. 社団法人 高知県栄養士会会員

I. 教育活動

【学部】

- 給食経営管理実習（補助）
- 給食経営管理臨地実習（補助）
- 環境衛生学実習（補助）

II. 研究活動

1. 論文

- (1) **Satoshi Numata**, Asako Umehara, Hideki Katakami, Shinobu Inoue, Seiichi Hashida: Development of an ultra-sensitive enzyme immunoassay for human insulin autoantibodies. Clin Biochem 45; p1086-1091 2012
- (2) Ikuko Shimada, Hajime Toyofuku, Kazuo Hisa, **Satoshi Numata**, Mieko Kawamura: Analysis of risk management reports in food service practical training course Proceedings of First AFSSA conference p130-133 2012
- (3) 島田郁子, 池 知美, 三好翔子, 田中文美, 宮崎まどか, 松井慶子, 宇賀玲実, 沼田 聡: K 県 T 市保育園における食物アレルギーの現状とその課題, 高知県立大学紀要健康栄養学部編 62; p1-9, 2013
- (4) 沼田 聡: インスリン自己抗体および GAD 抗体に対する高感度自己抗体検出法の開発とその臨床応用に関する研究, 徳島文理大学大学院博士論文, 2013

2. 学会発表

- (1) 島田郁子, 沼田 聡, 河岡沙織, 里富未桜, 土田千遥, 松井慶子, 幾井康仁, 中山泰弘: 産官学連携産業振興につなげるゆずを使用した料理・お菓子の開発 (第2報), 第8回日本給食経営管理学会学術総会, 名古屋, 2012年11月24~25日
- (2) 島田郁子, 池 知美, 三好翔子, 田中文美, 宮崎まどか, 松井慶子, 宇賀玲実, 沼田 聡: T 市保育園における食物アレルギーの実態と今後の課題, 第8回日本給食経営管理学会学術総会 (名古屋) 2012年11月24~25日
- (3) 沼田 聡, 島田郁子: 授業アンケートを活用した実践的な給食経営管理実習の内容検討 (第2報), 第8回日本給食経営管理学会学術総会, 名古屋, 2012年11月24~25日

III. 委員会活動

1. 健康長寿センター運営委員
2. 広報委員 (学部)
3. 臨地実習委員 (学部)
4. 学年副担当 (平成220年度入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養食糧学会会員
2. 日本栄養改善学会会員
3. 日本給食経営管理学会会員
4. 公益社団法人日本栄養士会会員
5. 公益社団法人高知県栄養士会会員
6. RKC 高知放送主催「子育て応援団 すこやか2012」高知ちばさんセンター（高知）2012年7月28～29日
7. 健康長寿センター主催「食の体験セミナー」仁淀川町立中央公民館（高知）2013年2月15日
8. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携健康栄養連携部会主催「糖尿病料理教室」高知県立大学池キャンパス（高知）2013年3月23日

高知県立大学健康栄養学部報 第3号

平成24(2012)年度版

発行日：平成26年2月

編集：高知県立大学健康栄養学部

発行：高知県立大学健康栄養学部

〒781-8515 高知市池2751番地1

TEL 088-847-8700 (代表)

印刷：西村謄写堂